

令和 6 年度

総合型選抜（A O入試）要項

情 報 学 部

文 芸 学 部

国 際 学 部

工 学 部

産業理工学部

 近畿大学

目 次

近畿大学教育方針について	1
総合型選抜（ＡＯ入試）における全学部共通の手続など	
1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員	5
2. 出願資格	5
3. 出願期間および受験票発送日	5
4. 出願書類について	5
5. 入学検定料	6
6. 試験日程	6
7. 合格発表日	6
8. 試験場	7
9. 選考方法	7
10. 受験上の注意	7
11. 入試当日における対応について	8
12. 不正行為について	8
13. 身体機能に障がいがある人、 不慮の事故による負傷者・疾病者の申し出について	9
14. 個人情報の保護	9
15. 入学の取消・不許可	9
16. 入学手続	10
17. 高等学校等への合否および成績通知	10
18. 学費等一覧	11
19. 入学辞退	12
20. ノートパソコン必携化について	12
21. 奨学金制度について	13
22. お問い合わせ先	13
総合型選抜（ＡＯ入試）における各学部の手続など	
情 報 学 部（東大阪キャンパス）	15
文 芸 学 部（東大阪キャンパス）	24
国 際 学 部（東大阪キャンパス）	31
工 学 部（広 島 キャンパス）	37
産業理工学部（福 岡 キャンパス）	44
インターネット出願の流れ(全学部共通)や各種フォーマット(各学部) など	
23. インターネット出願の流れについて	49
24. 各種提出書類フォーマット	53

【各項目ページ一覧】

項 目	各学部 共通	情報学部	文芸学部	国際学部	工学部	産業理工 学部
募集学部・学科・専攻・ コースおよび人員	p.5	—	—	—	—	—
出願資格・出願条件	p.5	p.15～16	p.24～25	p.31～32	p.37～38	p.44
出願期間および 受験票発送日	p.5	p.16	p.26	p.32	p.38	p.44
出願について	p.5	p.16	p.26	p.32	p.38	p.44
入学検定料	p.6	p.18	p.27	p.34	p.39	p.44
試験日程	p.6	p.18	p.27	p.34	p.40	p.45
合格発表日	p.6	p.18	p.27	p.35	p.40	p.45
試験場	p.7	p.19	p.27	p.35	p.40	p.45
選考方法	—	p.19	p.28	p.35	p.40	p.46
受験上の注意	p.7	p.19	—	p.35	p.42	—
入学当日における 対応について	p.8	—	—	—	—	—
不正行為について	p.8	—	—	—	—	—
身体機能に障がいがある人、 不慮の事故による負傷者・ 疾病者の申し出について	p.9	—	—	—	—	—
個人情報の保護	p.9	—	—	—	—	—
入学手続	p.10	p.19	p.29	p.35	p.42	p.46
高等学校への合否 および成績通知	p.10	—	—	—	—	—
学費等一覧	p.11	—	—	—	—	—
入学辞退	p.12	p.20	p.29	p.36	p.42	p.47
特待生制度について	—	p.20	—	p.36	—	—
ノートパソコン 必携化について	p.12	—	—	—	—	—
奨学金制度について	p.13	—	—	—	—	—
お問い合わせ先	p.13	p.20	p.30	p.36	p.43	p.47
インターネット出願の 流れについて	p.49	—	—	—	—	—
各種提出フォーマット	p.53～	—	p.53～59	p.53～59	p.55～57	p.61～69

近畿大学教育方針について

本学は、未来志向の「実学教育と人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育理念として掲げてきました。この「建学の精神」と「教育理念」は、知識基盤社会へ転換しようとする21世紀の日本において、いっそう必要とされる理念であると自負します。

本学が、総合大学として各学部の特徴を生かしながら、共に手を携えて目指そうとしているのは、「実学教育」と「人格の陶冶」の融合です。真の「実学」とは、必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく、その事柄の意味を学び取ることを含みます。現実立脚しつつも、歴史的展望をもち、地に足をつけて、しなやかな批判精神やチャレンジ精神を発揮できる、創造性豊かな人格の陶冶を志向するものです。「自主独往の気概に満ち」、生涯にわたって自己の向上に励み、社会を支える高い志をもつことが「人に愛され、信頼され、尊敬される」ことにつながります。このような学生を社会に送り出すことが、これからの時代に、本学が目指す社会的使命であります。

近畿大学の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育方針に基づいており、本学の「建学の精神」と「教育理念」に共感する入学者を国内外から広く受入れます。

- 1 本学が求める基礎学力と倫理観を備える人。
- 2 謙虚に学ぶ姿勢を有するとともに、自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれる人。
- 3 「人に愛され、信頼され、尊敬される」前に、まず人を愛し、信頼し、尊敬することのできる人。
- 4 社会のニーズに対応できる実学や教養及び国際性を身につけたい人。
- 5 自分の得意分野を伸ばし、社会に貢献したいと考える人。

を学生として受入れることを目指し、多様な選抜制度を用意しています。

学部のアドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

【情報学部】

情報学部では、国際的に通用する高度な学問的素養を持ち、豊かな社会の実現に貢献し、社会的責任を有する自立した技術者の育成を目指しています。このため学部教育での到達目標として、ディプロマ・ポリシーを達成できるようなカリキュラムを提供しており、情報学への適性を兼ね備えた基礎学力を持つ人物はもちろんのこと、基礎学力のみにとらわれず社会のニーズ変化に即した多種多様な能力を持つ人物も併せて受け入れます。具体的には、カリキュラム・ポリシーに従った教育課程に十分従事でき、ディプロマ・ポリシーを達成できることが期待される、下記のような人物が入学することを期待しています。

1. 技術と人間、社会、文化の関わりについての基礎的な洞察力を持つ人
2. 技術者の社会的責任について理解し、それを誠実に遂行しようとする倫理観を持つ人
3. 知的好奇心があり、情報技術をベースとする工業製品あるいは社会システムへの応用に強い関心を持つ人

また、情報学部に入學するまでに、次のような教科の内容を理解し、それらに即した記載の能力を持っていることが望まれます。

数 学：数学的公理や定理を活用した推論能力、論理的思考力
理 科：自然現象を数式や化学式でモデル化する能力
外国語：文法に則って英文の文意を正確に理解する能力
国 語：日本語の基礎的な読解力、及び論理的な記述力

（総合型選抜（AO入試）の特徴）

情報学部の総合型選抜（AO入試）は、情報学部での勉学を強く希望し、情報分野における秀でた能力を有する者、もしくは高度なプログラミング経験を有する者で、高度にデジタル化された未来とその実現への課題に興味を持ち、課題解決のための提案に意欲を有する者に対する入試です。

【文芸学部】

文芸学部は、近畿大学の「建学の精神」、「教育理念」に則り、それにふさわしい人材を育成するため、以下のようないきと能力を持つ人を入学者として受入れます。選抜の方法は、学科専攻のアドミッション・ポリシーに則り、筆記試験と実技試験、口頭試問等によって、文芸学部で学ぶ意欲と能力を判定します。文芸学部では、文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーションの知識や技能を身につけ、社会に対し創造的な貢献のできる人を育成します。

1. 文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーション等、人間の人文科学的・精神科学的領域の探求に意欲を持つばかりでなく、広く自然科学の領域にも関心を持つ人。
2. 知識や技能を修得する能力だけではなく、新しい創造と発見に向けて自らを琢磨する意欲を持つ人。
3. 社会の中の一員としての責任を自覚し、公共的コミュニケーションを保ちつつ社会に寄与する人格の形成を目標とする人。

また、文芸学部に入學するまでに、以下のような科目を履修し、それぞれについて教科書に基づく知識を修得し

ていることが望めます。

国語：日本語の読解力・表現力・論理的思考力、古文の基礎的能力
地歴・公民：日本史、世界史、地理、政・経の基礎的知識
数学：数学Ⅰの基礎的能力
芸術：音楽・美術・工芸・書道のいずれかを修得
外国語：英語のコミュニケーション・読解・表現についての基礎的能力
情報：パソコン基本ソフトの活用力

【国際学部】

国際学部は、近畿大学の建学の精神に則り、グローバル化というかつてないほど大きな社会の転換期を生き抜き、自主性と協調性を持って行動できる「国際教養人」を育成します。このため、次のような入学者を受け入れます。

1. 国際学部で学べる確かな基礎学力を持った人
2. 基礎的な語学力とコミュニケーション能力を持った人
3. 異文化社会や多様な価値観を理解できる柔軟な思考力と想像力を身につけたい人
4. 激動する国際社会に必要な語学力や知識を身につけるために、強い意志を持って学修に取り組める人
5. 国際感覚を身につけ、社会的課題の解決に貢献したい人

また、高校までの履修科目等によって、以下のような能力を身につけていることが望めます。

国語：日本語の読解、表現、論理的思考における基礎的な力
地歴・公民：変動する社会に対応できる社会的基礎知識
外国語：文法知識、コミュニケーション、読解力および作文における基礎的な力
数学：論理的思考力、数的処理能力

（総合型選抜（ＡＯ入試）の特徴）

国際学部の総合型選抜（ＡＯ入試）は、国際学部での勉学を強く希望し、秀でた英語コミュニケーション能力を有する者、もしくは、国際交流により異文化社会における経験を有する者で、国際的課題に関し興味を持ち、課題解決のための提案に意欲を有する者に対する入試です。

【工学部】

工学部では、近畿大学建学の精神に則り、持続可能な社会を築くための技術者・研究者として必要な高い人格と倫理観（人間性）、専門能力（専門性）及び国際化時代を生き抜く力（国際性）を実学教育のもとに育成します。このために、次のような人を求めています。

1. 工学部での学修に必要な基礎学力を有し、旺盛な学修意欲のある人。
2. 社会における互いの多様な価値観を理解し、これらを尊重することのできる倫理観のある人。
3. 自然との共生の大切さを理解し、社会に貢献できる新たな技術を創造しようとするチャレンジ精神のある人。
4. 国際的な視点に立って行動しようとする意欲のある人。

（入学者選抜の基本方針）

工学部では、上記に示す人材を選抜するために、複数の受験機会と多様な入試制度を設けています。

1. 推薦入試（一般公募）及び一般入試では、個別学力検査において、外国語、数学、国語、理科（物理、化学、生物より1科目選択）、地理歴史（世界史、日本史、地理より1科目選択）により基礎学力を有している人を選抜します。
2. 大学入学共通テストを利用した共通テスト利用方式では、外国語、国語、数学、理科、地理歴史、公民により幅広い基礎学力を有している人を選抜します。また、大学入学共通テストと本学一般入試の成績を組み合わせ判定する共通テスト併用方式も実施しています。
3. 総合型選抜（ＡＯ入試）では、数学に関する模擬講義と確認テストに加え、口頭試問及び出願書類によって、多面的、総合的な判定により、能力、適性、意欲を有している人を選抜します。
4. その他の推薦入試（学校推薦型選抜）では、口頭試問及び出願書類によって、総合的な判定により、能力、適性、意欲を有している人を選抜します。
5. 外国人留学生入試では、日本留学試験の活用と口頭試問及び出願書類によって、基礎学力と意欲を有している人を選抜します。
6. 編入学試験では外国語、数学の記述試験と口頭試問及び出願書類によって、基礎学力と意欲を有している人を選抜します。

また、工学部に入学するまでに、次のようなことを身につけていることが望めます。

基本的なコミュニケーション能力

国語：基礎的な日本語の読解力、表現力、論理的な思考力
外国語：基礎的な語彙と構文を理解できる能力、考えを表現できる能力
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、数学Ｂ（数列・ベクトル）
理科：「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」
地理歴史：「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」

【産業理工学部】

産業理工学部は、近畿大学建学の精神に則り、実学教育のもとに、理系4学科では技術に偏らずコミュニケーション能力を持ったフロンティア人材を育成し、経営ビジネス学科では専門的知識に基づいた分析により組織をマネジメントしチームの潜在能力を高める能力を備えた人材を育成します。このために、次のような入学者を受入れます。

1. 自然科学や人文・社会科学の学修に必要な基礎知識、思考力、判断力、表現力を持っている人。
2. 新たなテクノロジーやイノベーション、世界の動向に強い関心があり、専門分野に偏ることなく広く学ぶ意欲のある人。
3. これからの新しい社会を築く試みに主体性を持って取り組み、多様な人々と協働する姿勢を持っている人。
4. 大学で学んだことを生かして、地域社会や国際社会に貢献したい人。
5. 実学教育と文理協働の発想に基づく教育に共感する人。

(入学前に学習すべきこと)

高等学校で学ぶ数学、国語、外国語はすべての分野に通じるので、十分な基礎学力を身に付けておいてください。理科と地理歴史・公民については、専門分野と関係のある科目を中心に応用力も磨き、専門分野と直接関係の無い科目についても多様性を広げ世界の動向を理解するのに役立つので興味を待って学習して下さい。また、思考力、判断力、表現力を身に付けるとともに、物事に対する探究心と主体的に問題を解明・解決する姿勢を養ってください。

各教科では、とくに以下の能力を身に付けるように努めてください。

国語

- ・社会生活に必要な国語の特質を理解し適切に使う能力。
- ・他者との間で的確に伝え合い、思考し想像する力。
- ・我が国の言語文化の担い手としての自覚と、生涯にわたり国語能力の向上を図る態度。

外国語

- ・外国語を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能。
- ・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図などを的確に理解し適切に表現することができる能力。
- ・外国文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。

数学

- ・数学における基本的な概念や原理・法則を理解していること。
- ・物事を論理的に考察し、その本質や他との関係を数学的に表現・処理する技能。
- ・より具体的には、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bで学ぶ基礎的な知識と計算力。

理科

- ・自然現象についての理解を深めるために必要な観察、実験などに関する技能。
- ・見通しを持って観察や実験などを行い、科学的に探究する力。
- ・自然の事物・現象に主体的に関わり、科学の法則・原理に照らし合わせて探究しようとする態度。
- ・「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目以上に関する基礎的な知識。

地歴・公民

- ・日本と世界の歴史、及び現代の倫理・政治・経済の仕組みを理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能。
- ・地理や歴史的出来事の意義、及び相互の関連を多面的に考察し、効果的に説明する力。
- ・現代社会の問題について、多面的に考察し公正に判断する力や社会参画を視野に入れて議論する力。
- ・地理や歴史的問題に加え、現代の諸問題について、よりよい社会の実現を視野に入れて主体的に解決しようとする態度。

(入学者選抜の基本方針)

産業理工学部では、上記に示す人材を選抜するために、多様な入試制度を設けています。

1. 推薦入試（一般公募）では、個別学力検査において外国語、及び数学もしくは国語からの1教科（計2教科）選択により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、加えて高等学校長が提出した推薦書等により各専門分野の修学に必要な科目の履修修得状況と学習意欲等を評価します。なお、外国語力については TOEFL や TOEIC 等の外部試験の受験成績で評価することも可能です。
2. 一般入試では、個別学力検査において外国語、数学①または数学②もしくは国語からの1教科選択、及び理科（物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物）もしくは地理歴史（世界史B、日本史B、地理B）からの1科目（計3教科3科目）選択により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
3. 共通テスト利用方式（大学入学共通テスト利用）入試では、外国語5科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）、国語、数学6科目（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎）、理科4科目（物理、化学、生物、地学）、地理歴史6科目（世界史A、世界史B、日本史

A、日本史B、地理A、地理B)、公民4科目(現代社会、倫理、政治・経済、倫理・政治・経済)からの3教科3科目選択又は5教科5科目選択を基本として課すことにより高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

※共通テスト利用方式には前期、中期、及び後期の3方式があり、また共通テストと本学一般入試から各2科目の成績を選択し評価する共通テスト併用方式による判定も行っています。

4. 総合型選抜(AO入試)では、数学もしくは英語(経営ビジネス学科)に関する学力試験により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、出願書類(調査書・自己紹介書・プレゼンテーションシート)、及び口頭試問もしくは課題に対するプレゼンテーション(経営ビジネス学科)により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
5. 指定校推薦入試・附属特別推薦入試・準附属特別推薦入試では、高等学校長が提出した調査書等の書類により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、口頭試問により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
6. スポーツ推薦入試では、高等学校長が提出した調査書等の書類により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、技能試験と口頭試問により当該スポーツ種目(硬式野球)に関する技能・実績と当該学科(経営ビジネス学科)で学ぶ意欲を評価します。
7. 外国人留学生入試では、「日本留学試験」の日本語に加え、理科、数学コース1、数学コース2、総合科目から志望学科で定める1科目(計2科目)試験を課すことにより基礎学力を評価し、口頭試問により専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
8. 編入学試験では、大学はじめ出願資格に定める各種学校が発行した成績証明書等により専門分野に関する科目の修得状況を評価し、さらに外国語もしくは数学(電気電子工学科)、及び編入志望学科が指定する専門科目(無機化学、有機化学、生物化学・生物学、電気回路、構造力学、情報処理概論、経営学、会計学)から1科目(計2科目)試験を課すことにより学力を評価し、口頭試問により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。

(総合型選抜(AO入試)の特徴)

総合型選抜(AO入試)は、志願者の個性など人物像を重視する試験です。

プレゼンテーションシートにもとづいて、高等学校・中等教育学校・高等専門学校での活動や取得資格など、個性を評価するとともに、大学で学びたい分野や目標などを口頭試問(またはプレゼンテーション)で質疑応答し、学力試験と合わせて総合的に可否を判定します。

◎ あなたの個性・向上心を尊重します。

◎ 他大学との併願が可能な入試です。

総合型選抜（ＡＯ入試）における
全学部共通の手続など

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

学 部	学科・専攻・コース		人 員
情報学部	情報学科		15 名以内
文芸学部	文学科 日本文学専攻 創作・評論コース		20 名以内
	芸術学科	舞台芸術専攻	
		造形芸術専攻	
	文化・歴史学科		
	文化デザイン学科		
国際学部	国際学科 グローバル専攻		30 名以内
工 学 部	化学生命工学科		全学科で 30 名程度
	機械工学科		
	ロボティクス学科		
	電子情報工学科		
	情報学科		
	建築学科		
産業理工学部	生物環境化学科		各学科 約 10 名
	電気電子工学科		
	建築・デザイン学科		
	情報学科		
	経営ビジネス学科（文系）		

※上記以外の学科・専攻・コースは募集していません。

※専願ではありませんので、他の入試制度にも出願が可能です。

2. 出願資格

各学部ページの「出願資格」の要件を満たす者。

3. 出願期間および受験票発送日

学 部	出 願 期 間	受験票発送日
情報学部	令和 5 年 9 月 1 日(金)～令和 5 年 9 月21日(木) 必着	一次選考合格者にのみ発送
文芸学部	令和 5 年 9 月 6 日(水)～令和 5 年 9 月12日(火) 必着	一次選考合格者にのみ発送
国際学部	令和 5 年 9 月18日(月)～令和 5 年10月 2 日(月) 必着	令和 5 年10月10日(火)
工 学 部	令和 5 年 9 月20日(水)～令和 5 年10月 2 日(月) 必着	令和 5 年10月10日(火)
産業理工学部	令和 5 年 9 月18日(月)～令和 5 年 9 月29日(金) 必着	令和 5 年10月10日(火)

※出願書類は郵送に限り受け付けます。

4. 出願書類について

各学部ページの「出願について」を参照してください。

各種提出書類については、p.53～【巻末様式】または、本学入試情報サイトの【総合型選抜（ＡＯ入試）】からダウンロードして利用することも可能です。ダウンロードして利用する場合は、Ａ４両面印刷のうえ、提出してください。

入試情報サイト【総合型選抜（ＡＯ入試）】 <https://kindai.jp/exam/system/ao/>

5. 入学検定料

学 部	検 定 料	
情報学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
文芸学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
国際学部	32,000 円	
工 学 部	32,000 円	
産業理工学部	29,000 円	

※インターネット出願による入学検定料。第 1 次審査合格者に手続き方法の詳細を送付しますので、その内容に従って振込手続きをしてください。

◎一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

◎入学検定料の他に払込手数料が必要です。

6. 試験日程

学 部	試 験 日
情報学部 ※ 1	令和 5 年 10 月 28 日(土)・29 日(日) (第 2 次審査)
文芸学部	令和 5 年 10 月 28 日(土) (第 2 次審査)
国際学部 ※ 2	令和 5 年 10 月 14 日(土)
工 学 部	令和 5 年 10 月 14 日(土)
産業理工学部	令和 5 年 10 月 14 日(土)

※ 1 第 2 次審査の日時を指定することはできません。

第 2 次審査について、台風・地震等による災害その他特別な事情（受験生個別の理由によるものは除く）により、審査が実施できず、または完了しなかった場合については、下記の試験予備日に第 2 次審査を実施します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。（第 2 次審査予備日：令和 5 年 11 月 4 日(土)、11 月 5 日(日)）

※ 2 台風・地震等による災害その他特別な事情（受験生個別の理由によるものは除く）により、試験が実施できず、または完了しなかった場合については、下記の予備日に試験を実施します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。（予備日：令和 5 年 10 月 21 日(土)）

7. 合格発表日

合格者には、合格発表当日、本人宛に合格通知書とともに入学手続き書類を速達で郵送します。

また、受験ポータルサイト「UCARO」の可否照会もご利用頂けます。可否確認は、受験ポータルサイト「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>) にアクセスし、照会してください。ただし、インターネットに接続できない、または回線のトラブル等でインターネットでの合格発表を見ることができないなどの理由があった場合でも入学手続き期間終了後に入学手続きを行うことはできませんので注意してください。

※不合格者には通知しません。

※可否等に関する電話その他による問い合わせには、一切応じられません。

※学内掲示発表、本学のホームページによる合格発表はいたしません。

学 部	合 格 発 表 日	
情報学部	令和 5 年 10 月 13 日(金) (第 1 次審査 ※)	令和 5 年 11 月 17 日(金) (第 2 次審査)
文芸学部	令和 5 年 10 月 11 日(水) (第 1 次審査 ※)	令和 5 年 11 月 11 日(土) (第 2 次審査)
国際学部	令和 5 年 11 月 10 日(金)	
工 学 部	令和 5 年 11 月 1 日(水)	
産業理工学部	令和 5 年 11 月 8 日(水)	

※第 1 次審査受験者全員に対して、合格発表日に速達郵便にて本人宛に試験結果通知書を郵送します。

第 1 次審査については、UCARO での可否照会はいりません。なお、学内掲示発表、本学のホームページによる合格発表はいたしません。

8. 試験場

学 部	試 験 場
情報学部	オンラインでの実施
文芸学部	近畿大学東大阪キャンパス 〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1
国際学部	
工 学 部	近畿大学広島キャンパス 〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺 1
産業理工学部	近畿大学福岡キャンパス 〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森 11-6

9. 選考方法

各学部ページの「選考方法」を参照してください。

10. 受験上の注意

※情報学部はオンライン試験のため、「総合型選抜（ＡＯ入試）における各学部の手続など」の p.19 をご確認ください。

- (1) 集合時刻・試験開始時刻・集合場所等は、送付される受験票で確認してください。
- (2) 受験者は、当日必ず受験票を携行してください。万一、紛失したり、忘れた場合は、試験本部に申し出てください。
- (3) 試験時間途中の退出はできません。気分が悪いなど身体の調子がよくない場合は、監督者に申し出てください。
- (4) 受験者の付添者は試験室へ入室できません。
- (5) 机の上に置けるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆【HB】またはシャープペンシル【HB】（0.5mm以上の芯）に限る）、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、時計（時計機能だけのもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。
また、筆記用具や時計の貸し出しは行いませんので注意してください。

※工学部において机の上に置けるものは、下記に記載のとおりです。

【模擬講義で使用できるもの（机の上に置けるもの）】

受験票、鉛筆またはシャープペンシル、マーカーペン、サインペン、分度器、定規、コンパス、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）、授業ノート（試験当日に配付される資料）

【確認テストで使用できるもの（机の上に置けるもの）】

受験票、鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）、授業ノート（試験当日に配付される資料）

- (6) 定規、コンパス、下敷、電卓、ICレコーダー、計算・辞書機能の付いた電子機器類等は使用できません。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は電源を切り、かばんに入れてください。
また、これらを時計として使用することは認めません。また、耳せんについても監督者の指示が聞き取れない場合がありますので、使用することは認めません。
- (8) 解答用紙提出後は、解答用紙の加筆、修正等はありません。

11. 入試当日における対応について

本学では、入学試験の実施に際し、公平で良好な受験環境の保持に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとる場合があります。あらかじめご了承ください。

- (1) 不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延、チャイムの誤作動等の設備の故障等）の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。その場合、本学の責によらない不可抗力による事故等であることが明らかな場合は、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 試験室内の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどは、合否判定の際、一切考慮しません。
- (3) 解答時間中に、日常的な生活騒音が発生した場合でも、特別な救済措置は行いません。

【日常的な生活騒音の具体的な事例】

- ・ 航空機、自動車などの騒音や通過する緊急自動車のサイレン等の音
- ・ 風雨や雷鳴など自然発生する騒音
- ・ 廃品回収やイベントや選挙などのアナウンスや工事の音
- ・ 動物の鳴き声
- ・ 空調機器や照明など試験会場に備える施設や設備が発する音
- ・ 周囲の受験者が発する咳やくしゃみ、鼻をすする音など
- ・ 携帯電話等の短時間の鳴動

※試験時間中に携帯電話などの鳴動が発生し、その発生源であるかばんなどが特定できた場合は、その持ち主の同意なしに試験監督者が試験室外に持ち出し、試験終了まで試験本部（工学部は教務学生担当窓口）で保管することがあります。

- (4) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な打合せ・指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (5) 特定の受験者の行為が、他の受験者に迷惑であると判断される場合は、受験の中止や別室にて受験を指示するなどの措置を講じることがあります。
- (6) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学のホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については出願時に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

<学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項>

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び原則として入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

12. 不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。なお、以下の行為をすると不正行為となる場合があります。

- ・ カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ・ 受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ・ 答えを教えるなど、他の受験者に利するような行為をすること。

- ・使用を認められていない用具を使用して解答すること。
- ・試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具を身に付けていたり手に持っていること。
- ・試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤー等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

以上の行為に対し、不正行為が認められた場合は、ただちに試験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。また、すでに受験している当該年度の入学試験もすべて無効とし、以後に実施される当該年度の受験は認めません。（入学検定料の返還はいたしません。）

※工学部においては、「10. 受験上の注意」（5）（p.7 参照）に記載するもの以外を机の上に置くと不正行為となる場合があります。

13. 身体機能に障がいがある人、不慮の事故による負傷者・疾病者の申し出について

- （1）身体機能に障がいのある人で、受験時及び入学後の修学に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に各学部学生センターに相談してください。事前に診断書等の書類を提出していただくことがあります。ただし、入学試験の可否に影響することはありません。なお、障がいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上、不可能な場合もありますので、必ず相談してください。
- （2）出願後の不慮の事故等による負傷者・疾病者が、受験時に特別な配慮と措置を希望する場合は至急各学部学生センターに申し出てください。
- （3）特別な配慮と措置を希望する場合でもご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

14. 個人情報の保護

インターネット出願時に入力いただいた住所、氏名その他個人情報は、下記の項目を行うために利用いたします。

1. 受験票、試験結果通知書（情報学部、文芸学部）、合格通知書などの発送
2. 入学手続
3. 合格者への下宿案内等、学生生活を始めるために必要な情報の提供
4. 個人を特定しない各種統計資料作成
5. 高等学校等への合格通知

上記1～5の作業は、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行います。

業務委託にあたり、入力いただいた個人情報の全部または一部を委託業者に提供することがありますが、上記1～5にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。あらかじめご了承ください。

15. 入学の取消・不許可

- （1）令和6年3月31日までに高等学校もしくは中等教育学校等を卒業（修了）見込みの者が卒業（修了）できなかった場合は、理由のいかんにかかわらず入学は許可できません。
※国際学部においては、上記に加えて令和6年3月31日までに「2. 出願資格」（p.30 参照）のいずれかを満たせなくなった場合、「3. 出願条件」（p.31 参照）において、（5）を見込みで出願していて、令和6年3月31日までに満たせなくなった場合は、理由のいかんにかかわらず入学は許可できません。
- （2）出願確認票などに虚偽の事項を記載した者、または故意に事実を曲げて記入されたと判明した場合、入学手続完了後であっても入学を取消します。

16. 入学手続

合格者には、合格通知書および入学に必要な書類ならびに入学手続マニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込（電信扱いに限る）により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名（外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名）を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金の ATM（自動振込機）・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨しておりません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。
 - ・本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
 - ・手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
 - ・振込内容（整理番号・合格者氏名・金額）に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

学 部	第1次手続期間（一括手続含む）	第2次手続期間
情報学部	令和5年11月17日(金)～令和5年12月21日(木)	令和5年11月17日(金)～令和6年2月15日(木)
文芸学部	令和5年11月11日(土)～令和5年12月21日(木)	令和5年11月11日(土)～令和6年2月17日(土)
国際学部	令和5年11月10日(金)～令和5年12月21日(木)	令和5年11月10日(金)～令和6年2月16日(金)
工 学 部	令和5年11月1日(水)～令和5年12月21日(木)	令和5年11月1日(水)～令和6年1月26日(金)
産業理工学部	令和5年11月8日(水)～令和5年11月29日(水) ※一括手続のみ	

17. 高等学校等への合否および成績通知

本学では、合否判定に必要な書類を出身高等学校等より提出いただいていることから、「氏名」、「合否」および全入試終了後に「入学状況」を通知します。これは、今後の進学指導の参考資料として活用されることを目的として活用されることを目的とした措置です。あらかじめご了解のうえ、出願してください。

「入学状況」について通知されることを承諾できない場合は、インターネット出願登録画面の入試結果通知欄を「承諾しない」に変更してください。

なお、「氏名」、「合否」については、承諾の有無に関わらず出身高等学校等へ通知します。

18. 学費等一覧

情報学部・文芸学部・工学部・産業理工学部

単位：円

費 目		入学金	授業料 () 内前期納入分				学生健保 共済会費	年間納入金				入学時 納入金
対象年次		入学時のみ	1 年	2 年	3 年	4 年	毎年	初年度	2 年次	3 年次	4 年次	
情報学部		250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	6,500	1,718,500	1,498,500	1,528,500	1,558,500	987,500
文芸学部	文学科	250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	6,500	1,361,500	1,131,500	1,151,500	1,171,500	809,000
	文化・歴史学科 文化デザイン学科	250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	6,500	1,361,500	1,131,500	1,151,500	1,171,500	809,000
	芸術学科	250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	6,500	1,718,500	1,498,500	1,528,500	1,558,500	987,500
工学部		250,000	1,398,000 (699,000)	1,428,000 (714,000)	1,458,000 (729,000)	1,488,000 (744,000)	4,500	1,652,500	1,432,500	1,462,500	1,492,500	953,500
産業理工学部	生物環境化学科 電気電子工学科 建築・デザイン学科 情報学科	250,000	1,264,000 (632,000)	1,294,000 (647,000)	1,324,000 (662,000)	1,354,000 (677,000)	4,500	1,518,500	1,298,500	1,328,500	1,358,500	886,500
	経営ビジネス学科	250,000	889,000 (444,500)	919,000 (459,500)	949,000 (474,500)	979,000 (489,500)	4,500	1,143,500	923,500	953,500	983,500	699,000

国 際 学 部

単位：円

費 目		入学金		授業料 他 ()内前期納入分				学生健保 共済会費	年間納入金				入学時 納入金				
対象年次		入学時のみ		1 年		2 年		3 年	4 年	毎 年 (留学中除く)	初年度	2 年次	3 年次	4 年次			
国際学科 グローバル専攻		250,000		650,000 (650,000)		【留学先の学費】※ 下記留学費用を ご覧ください。		650,000		1,320,000 (660,000)	1,320,000 (660,000)	6,500	906,500 + 留学費用	650,000	1,326,500	1,326,500	906,500

※留学中は近畿大学の学費が免除となり、留学先の学費（派遣先によって異なる。別途生活費が必要）を納入いただきます。

留学費用〔2022 年度実績〕

専 攻	留学先	授業料（出願料、施設利用料など含む） ※留学中の近畿大学の学費（約 130 万円）は免除	留学にかかる諸経費 （航空券、保険、ビザ申請料等）	寮・ホームステイ （食事は含まない場合もあり）	交通費、娯楽費、 携帯代等
グローバル専攻	アメリカ 合衆国	ELS コース 17,860 ドル	630,843～687,983 円	4,600～13,600 ドル	実費 （現地個人支払）
		ELS コース + 学部コース 23,312～34,569 ドル			

※授業料、寮・ホームステイ代金に関しては、留学先の物価変動や料金改定により変更がある場合があります。

※留学費用については、グローバル専攻は 1 年次の 6 月頃と 10 月頃の 2 回に分けて、東アジア専攻は 1 年次の 5 月頃一括で近畿大学が日本円にて代理徴収いたします。

※留学費用を算出する際の外貨項目の為替レートは、第 1 次は毎年 1 月～3 月の平均値、第 2 次は 6 月～8 月の平均値を使用します。

※為替レート等で発生する納入額と実際の支払いとの差額は、2 年次後期に返金・追加徴収で精算します。

※留学にかかる諸経費に関しては為替レート変動や関係機関による料金改定、燃油価格の変化により変更がある場合があります。

備考

- （1）入学時納入金は、入学金、授業料（前期分）、学生健保共済会費の合計額です。
- （2）初年度の年間納入金は入学時納入金を含みます。また、授業料等（後期分）の納入期は 10 月です。
- （3）表示額以外に校友会終身会費 30,000 円が必要です（入学年次に 20,000 円、最終学年次に 10,000 円）。入学後、校友会の準会員となり、卒業後、正会員になります。なお、既に校友会終身会費を納めている者は不要です。
- （4）工学部では、表示額以外に学部学生会費が必要です（入学年次に 10,000 円、2 年次以降は毎年 2,000 円）。
- （5）上記費用以外に、入学前において寄付金や学校債のご協力をお願いすることはありません。
- （6）入学後には全学でノートパソコンが必携化となります。

19. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。

（注）入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

＜お問い合わせ先＞

学 部	お問い合わせ先	
情報学部	近畿大学入学センター	TEL：(06)6730-1124
文芸学部		
国際学部		
工 学 部	近畿大学広島キャンパス学生センター	TEL：(082)434-7007
産業理工学部	近畿大学福岡キャンパス 学生センター入試係	TEL：(0948)22-5655

20. ノートパソコン必携化について

近畿大学では、建学の精神「実学教育と人格の陶冶」のもと、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育の目的とし、この理念に共感する入学者を国内外から広く受け入れ、皆さんが心ゆくまで学べる環境づくりに全力で取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ目的で、従来の対面授業に加え、メディア授業の利用・促進・普及が急速に進展することとなりました。これからの大学教育は、学生が必要とする時に「いつでも、どこでも」デジタル化された学習コンテンツを利用できる環境で行われるようになり、学生生活をおくる上でパソコンは必携すべきツールとなります。また、本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）には「社会のニーズに対応できる実学や教養及び国際性を身につけたい人」という項目がございます。それは情報通信技術（ICT）を十分に活用できる能力を有し、Society5.0 やデジタルトランスフォーメーション（DX）といった言葉のもと、今後ますます情報化が進む社会において必要とされる人材となりうる学生を受け入れ、育成するという方針です。

この方針のもと、学生自身の主体的で自由な学び、オンラインと対面を組み合わせたいいつでもどこでも学べる環境づくり、学習教材やレポート等のペーパーレス化を推進するため、令和4年度の入学生よりノートパソコンを必携化することにいたしました。

つきましては、下記の Web サイトにて公開しております各学部の性能要件を参考に、ノートパソコンをご準備いただく必要があることをご理解くださいますようお願いいたします。

＜学部学科・研究科ごとの性能要件＞

学部学科ごとの性能要件は下記の Web サイトで公開しております。

<https://www.kindai.ac.jp/for-students/laptop/>



※既に要件を満たすノートパソコンをお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。

1. Windows11 に対応した PC について

Windows10 から Windows11 へのアップグレードに必要な要件は、下記の Microsoft 社公式 Web サイトをご参照ください。

Windows11 のシステム要件

<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-11-specifications>



2. ソフトウェアについて

近畿大学の学生は在学中のみ Microsoft Office 製品をはじめ授業等で利用するソフトウェアを無償でご利用いただけますので、あらかじめインストールされたパソコンを購入いただく必要はございません。詳しくは KUDOS WEB をご覧ください。

KUDOS WEB BYOD について：<https://kudos.kindai.ac.jp/cms/html/byod.html>



3. ノートパソコンの購入およびレンタルについて

標準スペックを備えたノートパソコンは近畿大学生活協同組合及び株式会社近大アシストから購入もしくはレンタルが可能です。また、広島キャンパス独自で、工学部の性能要件を満たしたノートパソコンの販売サイトを準備予定です。

<お問い合わせ先>

各学部学生センター：<https://www.kindai.ac.jp/contact/#cont02>



21. 奨学金制度について

奨学金制度〔ホームページ上で公開しています。〕

<https://kindai.jp> → 入試情報・学費 → 学費・奨学金 → 奨学金
(キンダイ ジェーピー)

※2019年9月20日、近畿大学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として文部科学省から認定を受けました。

22. お問い合わせ先

学 部	お問い合わせ先	受付時間
情報学部	近畿大学情報学部 学生センター TEL：(06)4307-3116 mail：info-f@itp.kindai.ac.jp	9:00～17:00（月～金）
文芸学部	近畿大学文芸学部 学生センター TEL：(06)4307-3061 mail：bun-kym@itp.kindai.ac.jp	8:45～18:30（月～金） 8:45～12:30（土）
国際学部	近畿大学国際学部 学生センター TEL：(06)4307-3104 mail：kokusai@itp.kindai.ac.jp	8:45～18:30（月～金） 8:45～12:30（土）
工 学 部	近畿大学広島キャンパス 学生センター工学部入試係 TEL：(082)434-7006 mail：adm-office@hiro.kindai.ac.jp	9:00～17:00（月～金）
産業理工学部	近畿大学福岡キャンパス 学生センター入試係 TEL：(0948)22-5655（代表） mail：nyushi@fuk.kindai.ac.jp	9:00～18:00（月～金）

総合型選抜（ＡＯ入試）における
各学部の手続など

情 報 学 部（東大阪キャンパス）

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

【総合型選抜（AO入試）における全学部共通の手続など】の「募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」を参照してください。（p.5 参照）

2. 出願資格

下記のいずれかの条件を満たす者としします。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和6年3月修了見込みの者。
- (3) その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。（下表）

NO	項 目	内 容
1	高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者または令和6年3月31日までに合格見込みの者。
2※	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者、その他これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
3※	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE（Aレベル）取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者または修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）。
4	在外教育施設	「在外教育施設」とは、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
5	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
6	認定	「認定」とは、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者。出願を希望する場合は、出願資格審査を行いますので、出願受付開始日1カ月前までに情報学部学生センターまでお問い合わせください。

※2および3について、既卒者（資格取得者）の出願は、卒業（修了または資格取得）後1年以内としします。

3. 出願条件

次の（１）～（３）のいずれか（複数可）に該当し、（３）についてはそれを証明するものを提出できる者。

（１）情報関連分野に強い関心を持っており、プログラム作成の経験をすでに積んでいる人。

（２）情報関係コンテストに出場した経験がある人。

（３）情報関係の資格などを有する人。

情報関係コンテスト出場ならびに情報関係資格など（例）

名 称	第１次審査通過基準（※）
日本情報オリンピック	予選Ｂランク
日本数学オリンピック	中央予備審査通過者
日本学生科学賞 情報技術	事前審査通過者
未踏 IT	採択者
未踏ジュニア	採択者
パソコン甲子園	本選出場
情報処理技術者試験	IT パスポートは除く
Supercomputing Contest	本選出場者
U22 プログラミングコンテスト	一次審査通過者
AtCoder 等の競技プログラミング	（AtCoder の場合）茶色以上
珠算能力検定試験	１級満点合格者
日商簿記検定試験	２級合格者以上

※第１次審査通過基準はあくまでも参考です。選考は総合的な書類審査となります。

4. 出願期間および受験票発送日

出 願 期 間： 令和５年９月１日(金)～令和５年９月 21 日(木) 必着

受験票発送日： 一次選考合格者にのみ発送

5. 出願について

p.47の「インターネット出願の流れ」を確認し、出願登録を行ってください。インターネット出願時に選択した決済方法により入学検定料の支払いを行い、必要書類を出願期間中に簡易書留・速達（必着）で郵送してください。

<出願書類>

（１）出願写真データ：インターネット出願時に写真データをアップロードしていただきます。

郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認してください。

（２）調 査 書：出身高等学校の調査書（厳封したもの）

※高等学校卒業見込みの者は、第３学年１学期まで、卒業した者は第３学年修了時までのものとします。

２学期制の高等学校においては第３学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第２学年までのものとします。

（３）自己PR動画（３分間）：

３分間の自己PR動画を作成してください。自己紹介や志望理由、入学後に取り組みたい事、将来の目標等を内容とする動画としてください。作成や提出に関する注意事項は、以下の通りです。

・動画の長さは３分程度にしてください。

- ・志願者の顔が見える状態で名乗るところから開始し、その後の説明方法は任意とします。
- ・提出方法は、YouTube に自己PR動画をアップロードし、そのURLを情報学部学生センター (info-f@itp.kindai.ac.jp) へメールにて出願締切日までに送信してください。メールの件名は「自己PR動画・受験者氏名」とし、動画のタイトルは「受験者氏名」です。受験者と近畿大学だけが閲覧できるように「限定公開」としてください。(p.21～23 参照)

「未踏 IT」「未踏ジュニア」の採択者については、自己PR動画の提出を不要とします。

- (4) 志望理由書：
本学情報学部を志望する理由を説明してください。様式は任意（図・写真の挿入可）ですが、必ず氏名を記載してA4用紙1枚で提出してください。
- (5) 活動報告書：
積極的に取り組んださまざまな活動（分野は問いません、複数可）について、自己評価や成果、受賞歴等の説明をしてください。様式は任意（図・写真の挿入可）ですが、必ず氏名を記載してA4用紙1枚で提出してください。
- (6) 情報関係コンテスト出場ならびに情報関係資格などを証明する資料：
資格証明書のコピーやコンテストでの所定の成績をおさめたことを証明する書面を提出してください。証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備をしておいてください。
- (7) その他

【高等学校卒業程度認定】

次のいずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書（2023 年高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可）
- ・単位修得による 2023 年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ①修得見込証明書（合格に必要な残りの試験科目分）
 - ②高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①及び②を各1通提出

- ①検定合格証明書
- ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書及び在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者

次の①及び②を各1通提出

- ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
 - ・国際バカロレア資格取得者（IB ディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、及び GCE（A レベル）取得者
- 外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一

試験等の成績証明書

- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者及び修了見込みの者の①及び②を各1通提出

①出身校の成績証明書

②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書及び成績証明書

<出願書類提出の注意事項>

- (1) 提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- (2) 書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- (3) 出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

<提出先>

近畿大学 情報学部学生センター

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

TEL : (06)4307-3116

※出願書類については、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。

<インターネット出願入学検定料>

第1次審査 7,000 円（インターネット出願による入学検定料）

第2次審査 25,000 円

※第1次審査合格者に手続き方法の詳細を送付いたしますので、その内容に従い第2次審査入学検定料の納入手続きをしてください。

※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

※入学検定料のほかに振込手数料が必要です。

6. 試験日程

令和5年10月28日(土)・29日(日)（第2次審査）※

※第2次審査の日時を指定することはできません。

第2次審査について、台風・地震等による災害その他特別な事情（受験生個別の理由によるものは除く）により、審査が実施できず、または完了しなかった場合については、下記の試験予備日に第2次審査を実施します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。
（第2次審査予備日：令和5年11月4日(土)、11月5日(日)）

7. 合格発表日

- (1) 第1次審査合格発表 令和5年10月13日(金)

※第1次審査受験者全員に対して、合格発表日に速達郵便にて本人宛に試験結果通知書を郵送します。

- (2) 第2次審査検定料納入期限 令和5年10月13日(金)～令和5年10月19日(木)

- (3) 第2次審査合格発表 令和5年11月17日(金)

※合否確認は、受験ポータルサイト「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>)にアクセスし、照会してください。ただし、インターネットに接続できない、または回線のトラブル等でインターネットでの合格発表を見ることができないなどの理由があった場合でも入学手続期間終了後に入学手続

を行うことはできませんので注意してください。

※合格者には、合格発表当日、本人宛に合格通知書とともに入学手続書類を速達で郵送します。学内掲示発表、本学ホームページによる合格発表はいたしません。

※可否等に関する電話その他による問い合わせには、一切応じられません。

8. 試験場

オンラインでの実施

9. 選考方法

(1) 第1次審査（書類選考）

出願書類をもとに、情報学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。

「未踏 IT」「未踏ジュニア」の採択者については、第1次審査を免除とし、出願書類のうち、自己PR動画の提出を不要とします。

(2) 第2次審査（プレゼンテーション・口頭試問）

プレゼンテーション・口頭試問（30 分以内）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。プレゼンテーション・口頭試問については、Zoom によるオンラインでの実施とします。なお、プレゼンテーションの内容については、第1次審査通過者に通知します。口頭試問は、出願書類ならびにプレゼンテーションに基づいて実施します。

「未踏 IT」「未踏ジュニア」の採択者については、第2次審査を面接のみとします。面接では、修学意欲等を確認します。

10. 受験上の注意

- (1) 第2次審査の試験開始時刻は、第1次審査合格者に送付される書類で確認してください。
- (2) 第2次審査では、受験者は必ず試験結果通知書（受験票）を携行してください。万一、紛失したり、忘れた場合は申し出てください。
- (3) 試験時間途中の退出はできません。気分が悪いなど身体の調子がよくない場合は申し出てください。
- (4) 第2次審査は Zoom によるオンラインでの実施となり、Zoom の操作方法や注意事項等については、第1次審査合格者に送付される書類で確認してください。

11. 入学手続

合格者には、合格通知書及び入学に必要な書類ならびに入学手続きマニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込（電信扱いに限る）により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名（外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名）を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金の ATM（自動振込機）・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨しておりません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学

手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。

- ・本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
- ・手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
- ・振込内容（整理番号・合格者氏名・金額）に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

第1次手続期間（一括手続含む） 令和5年11月17日(金)～令和5年12月21日(木)

第2次手続期間 令和5年11月17日(金)～令和6年2月15日(木)

12. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。

（注）入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

<お問い合わせ先>

近畿大学入学センター

TEL：(06)6730-1124

13. 特待生制度について

総合型選抜（AO入試）における特待生制度の条件は下記のとおりです。

対象者には第2次審査合格発表時に通知を同封いたします。

（1）特待生 上位4位以内

内 容：授業料の全額を免除

※免除される学費は、近畿大学に納める学費とします。

※諸行事や健康診断、各種システム登録の費用として、年間20,000円（半期10,000円）を別途納入する必要があります。

選考基準：特に優秀なプログラミング能力がある者かつ第2次審査の成績上位者

例：「未踏IT」「未踏ジュニア」の採択者など、特に優秀なプログラミング能力があると選考過程で審査された者

そ の 他：資格の喪失及び復活等の規程は特待生規程に準じます。

（2）入学金免除 上記（1）特待生を除く上位4位以内

内 容：入学金の免除

選考基準：優秀なプログラミング能力がある者かつ第2次審査の授業料全額免除対象者を除く成績上位者

14. お問い合わせ先

近畿大学情報学部 学生センター

TEL：(06)4307-3116 受付時間：9:00～17:00（月～金）

mail：info-f@itp.kindai.ac.jp

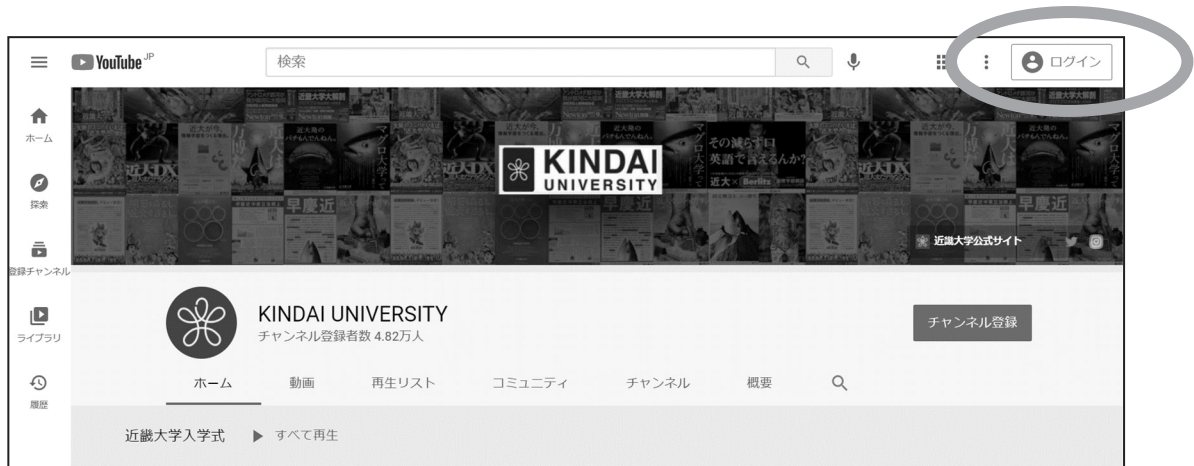
「YouTube」による自己PR動画の提出について

1. YouTube による提出

- (1) YouTube に自己PR動画をアップロードし、そのURLを情報学部学生センターまでメールにて送信してください（info-f@itp.kindai.ac.jp）。メールの件名は、「自己PR動画・受験者氏名」としてください。
- (2) URLの送信は、出願締切日（23:59:59）までに済ませてください。なお、送信後に動画の修正等が発覚した場合は、出願が無効となります。よく確認してから送信してください。
- (3) 受験者本人と近畿大学だけが閲覧できるように「限定公開」としてください。受験者本人と近畿大学以外が閲覧できる状況になった場合でも、本学は一切責任を負いません。
- (4) YouTubeの利用規約やガイドラインを事前に確認の上、遵守してください。
- (5) 動画のタイトルは、受験者氏名としてください。
- (6) 動画に関し、第三者より著作権、肖像権その他一切の権利に関する侵害の苦情・申立がなされた場合は、出願者の責任と負担で解決するものとなります。

2. アップロード方法

- (1) YouTube サイト（<http://www.youtube.com/>）にアクセスします。
- (2) YouTube アカウントにログインします。YouTube アカウントをお持ちでない方は、「Google アカウント（無料）」を新規取得してください。



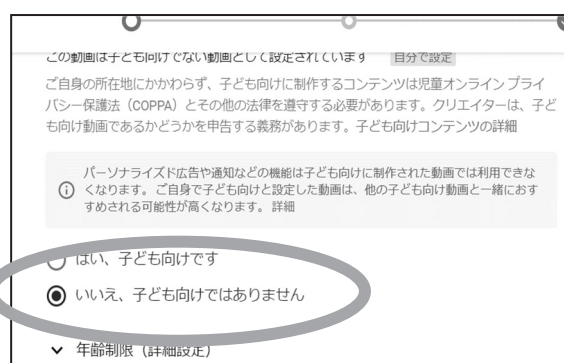
- (3) ログイン後、「動画をアップロード」を選択します。



(4) 「ファイルを選択」で、録画した動画を選択します。



(5) 「タイトル (必須)」は受験者氏名としてください。「視聴者」は「いいえ、子ども向けではありません。」を選択してください。



(6) 「動画の要素」「チェック」は問題がなければ、次へ進んでください。



(7) 次に、「公開設定」をクリックし、「限定公開」にチェックし、「保存」をします。



(8) 「動画リンク」に記載された URL を情報学部学生センター (info-f@itp.kindai.ac.jp) までメールにて送信してください。



文 芸 学 部（東大阪キャンパス）

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

【総合型選抜（AO入試）における全学部共通の手続など】の「募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」を参照してください。（p.5 参照）

2. 出願資格

下記のいずれかの条件を満たす者としします。

- （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和6年3月修了見込みの者。
- （3）その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。（下表）

NO	項 目	内 容
1	高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者または令和6年3月31日までに合格見込みの者。
2	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者、その他これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
3	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE（Aレベル）取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者または修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）。
4	在外教育施設	「在外教育施設」とは、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
5	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
6	認定	「認定」とは、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者。出願を希望する場合は、出願資格審査を行いますので、出願受付開始日1カ月前までに文芸学部学生センターまでお問い合わせください。

3. 出願条件

文芸学部を構成する学科・専攻・コースが自らの将来に益すると考え、明確な目標をもって努力し、真摯に学ぶことを強く志望する者で、以下の出願条件を満たすことが必要です。

※専願ではありません。

文学科

〔日本文学専攻〕

◆創作・評論コース

創作・評論・編集について真剣に学ぼうとする人を求めます。

次の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。

・文章表現に関わる分野（小説・詩・論文・新聞制作等）で優秀な実績を有する人

芸術学科

〔舞台芸術専攻〕

演劇・ダンスなどの活動やそれら関連領域において極めて優れた成績を収め、入学後も専門分野において真剣に取り組む人を求めます。

次の（１）または（２）の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。

（１）活動を証明できる活動記録やDVDもしくはUSBデータmp4（映像データ）を有する人

（２）活動や関連領域において優秀な実績を有する人

〔造形芸術専攻〕

モノづくりの中でも、とりわけ芸術の世界では独創性が不可欠です。誰も見たことのないもの、誰も足を踏み入れたことのない世界を切り開いていくのが芸術です。一般の入試では十分に発揮することができないユニークな能力や素質を持ち、明確な目標に向かって邁進する人、美術、工芸、デザインの芸術活動を通して優れた成績を収めた人を求めます。

下記の資料を提出できること。

◇提出物

ポートフォリオ（作品ファイル一冊のみ）

形式：A4判

内容：・デッサン

・作品（題名、制作年、大きさ、素材、作品のコンセプトをつけること）

・その他、自己アピールできるもの

ポートフォリオのデータ提出不可。作品の写真や印刷したものをポートフォリオにまとめること。

また、破損の恐れがあるため表紙・裏表紙への立体的な装飾は控えること。ただし、紙・布・マスキングテープなどのコラージュ（平面的装飾）によるデザインは可とします。

文化・歴史学科

伝統文化や地域文化を再発見して活用することを目指す「文化資源学」や、日本や世界の文化・歴史の何らかの分野について高い研究意欲を有し、かつ応募時までの活動や調査・研究の実績を客観的に証明する資料を提出できる人を求めます。

次の条件のうち1つ以上に該当し、その実績を証する資料や報告書等を提出できること。

（１）当該分野の基礎知識と、取り組みのユニークさや専門性の高さを証明できる研究報告や活動記録

（２）顕著な活動に対する何らかの機関や団体からの表彰や文書等による認定

（３）独自の取り組みについての新聞・テレビ等による報道

文化デザイン学科

文化・芸術は作り手だけでは成り立ちません。それらを社会につなげる事が大切です。この学科では、個人的なアート作品を作るのではなく、感性や創造力を活かしながら新しい社会を構想し、創造し、

デザイン、プロデュースすることに強い関心と意欲を持つ人を求めます。

芸術やデザインなどの専門的な経験、成績だけに関わらず、幅広いジャンルでリーダーシップや企画力を発揮してきた実績がある人を求めます。

次の条件のうち1つ以上に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。

(1) ポートフォリオ（デザイン分野の作品など）

(2) ボランティア活動、学園祭運営、地域コミュニケーションなどを通じて、ユニークな取り組みをした実績を証する報告や活動記録

(3) 顕著な活動に対する何らかの機関や団体からの表彰、新聞・テレビ等による報道

これらの作品や活動には、題名や制作年、簡単な説明等をつけ、見やすくまとめること。

上記(1)～(3)は全てデータ化し、A4判 15～20頁のPDFファイルにまとめ、記録媒体（CD、DVDまたはUSBメモリ）に保存し提出すること。

4. 出願期間および受験票発送日

出 願 期 間： 令和5年9月6日(水)～令和5年9月12日(火) 必着（郵送のみ）

受験票発送日： 一次選考合格者にのみ発送

5. 出願について

<出願書類>

(1) 出願写真データ：インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。

郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認してください。

(2) 調 査 書：出身高等学校の調査書（厳封したもの）

※高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。

(3) 自己紹介書：【巻末 様式1】（p.53～54 参照）

(4) 志望理由書：【巻末 様式2】（p.55～59 参照）

(5) 資 料：各学科・専攻・コースで定める資料

<出願書類記入上の注意>

(1) 自己紹介書【巻末 様式1】

①学歴、実績記録欄は年次順に記入してください。

②用紙が不足する場合は、A4サイズ用の紙に追加記入してください。

(2) 志望理由書【巻末 様式2】

本学部・学科・専攻・コースを志望した理由、入学後何をしたいか、将来の目標などを1200字以内で書いてください。

(3) 資料

①別便で郵送される場合は、出願封筒の書類確認欄（備考）に郵送日を必ず記入してください。

②資料（資格取得証明、新聞・雑誌記事、競技成績を証明する資料、賞状、作品、写真、研究報告、活動記録等）はA4サイズにコピーし、自己紹介書（実績記録欄）の資料番号と同じ番号を資料に記入してください。提出資料の全てに、氏名、志望する学科・専攻・コース名を必ず記入してください。（文化デザイン学科に出願される場合、資料はデータで提出してください。）

③資料上部に掲載新聞・雑誌名、掲載年月日を記入し、資料番号順に台紙（各自作成）に糊付けしてください。

※出願書類の文字や数字はわかりやすく、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。(フリクションペン等の消せるインクは不可) 書き損じた場合は修正テープ、または白紙を貼り付けて、正しく記入してください。また(1)、(2)は本学の入試情報サイトの【総合型選抜(AO入試)】からダウンロードして利用することも可能です。A4両面印刷のうえ、提出してください。

入試情報サイト【総合型選抜(AO入試)】 <https://kindai.jp/exam/system/ao/>

<出願書類の郵送方法>

- (1) 出願書類については、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。(締切日必着)
- (2) 提出先
近畿大学文芸学部学生センター
〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1
TEL：(06)4307-3061

<インターネット出願入学検定料>

- (1) 第1次審査 7,000 円(インターネット出願による入学検定料)
- (2) 第2次審査 25,000 円
第1次審査合格者に手続方法の詳細を送付しますので、その内容に従って振込手続をしてください。
※入学検定料の他に払込手数料が必要です。
※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

<出願上の注意事項>

- (1) 提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えをとっておいてください。
- (2) 書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- (3) 出願受付期間(締切日必着)を過ぎて提出されたものは受理できません。

6. 試験日程

令和5年10月28日(土)(第2次審査)

7. 合格発表日

- (1) 第1次審査合格発表 令和5年10月11日(水)
※第1次審査受験者全員に対して、合格発表日に速達郵便にて本人宛に試験結果通知書を発送します。
- (2) 第2次審査検定料納入期限 令和5年10月11日(水)～令和5年10月20日(金)
- (3) 第2次審査合格発表 令和5年11月11日(土)
※合否確認は、受験ポータルサイト「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>)にアクセスし、照会してください。ただし、インターネットに接続できない、または回線のトラブル等でインターネットでの合格発表を見ることができないなどの理由があった場合でも入学手続期間終了後に入学手続を行うことはできませんので注意してください。
※合格者には、合格発表当日、本人宛に合格通知書とともに入学手続書類を速達で郵送します。学内掲示発表、本学ホームページによる合格発表はいたしません。
※合否等に関する電話その他による問い合わせには、一切応じられません。

8. 試験場

近畿大学東大阪キャンパス
〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1

9. 選考方法

(1) 第1次審査

出願書類をもとに、各学科・専攻・コースで定める基準にしたがって今までの活躍や実績等を十分に時間をかけて総合的に評価し選考します。

(2) 第2次審査

①第1次審査合格者を対象に学科・専攻ごとに以下の内容で実施します。

学 科	専 攻	コ ー ス	第2次審査	
			10:30～11:30	12:30～
文 学 科	日本文学専攻	創作・評論コース	小論文	口頭試問
芸術学科	舞台芸術専攻		小論文	口頭試問
	造形芸術専攻		実技（デッサン）	※1 口頭試問
文化・歴史学科			小論文	口頭試問
文化デザイン学科			10:30～	
			※2 プレゼンテーション	

※1〔口頭試問〕

第1次審査に提出したポートフォリオの中から現物を持参すること。持参作品数は5点までとする。
また、平面作品は160cm×130cm（100号）以下、半立体・立体作品は3辺合計150cm以下のサイズとし、口頭試問時に試験場まで自分が運べる作品であること。

※2〔プレゼンテーション〕

1. 自己アピールのプレゼンテーション

『私の過去、現在、未来』というテーマで自分という人間を伝える。

過去－今までの経験、歩みなど。現在－今最も興味のある事柄、活動など。未来－大学に入って取り組みたい「文化デザイン学科」での勉学、あるいは将来の夢などを簡潔にまとめる。

・発表方法：パワーポイントによるプレゼンテーション

なるべく写真や画像などを用いて、視覚的にもわかりやすく、かつ独創性のある内容にしてください。スライドの枚数は自由。内容もさることながら、スライドの構成やデザイン、話し方も審査対象になります。原稿メモは準備しても構いませんが、基本的には原稿を読まずに審査官の方を向いて話すこと。

動画や音声を挿入する場合は、ソフト環境が整ったご自身のパソコンをお持ちください。

（試験場のパソコンでは再生できない場合があります。）

成果物や作品現物がある場合は、1、2点に絞って持ち込み可能とします。

（冒頭のスライドタイトルは『私の過去、現在、未来』、その下に氏名を書く。）

・発表時間：15分

・A4用紙1枚のレジュメを作成

2. プレゼンテーションに続いて質疑応答、面接：20分～30分

3. パワーポイントデータ提出について

（提出期間：令和5年10月11日(水)～10月20日(金)（締切日必着））

提 出 先：〒577-8502 大阪市小若江3-4-1

近畿大学文芸学部学生センター宛

第1次審査合格者は期日までに、パワーポイントのデータを記録媒体（CD、DVDまたはUSBメ

モリ)に保存し、日本郵便のレターパックを用いて提出先まで郵送してください。(締切日必着)

なお、動画ファイルや音声ファイルをパワーポイントに埋め込む場合は、パワーポイントのデータだけでなく、もともとの動画ファイルや音声ファイルのデータも一緒に郵送してください。

②試験場

東大阪市小若江3-4-1 近畿大学文芸学部(EキャンパスA館)

③第1次審査合格通知書に記載された日時・試験場に集合してください。

10. 入学手続

合格者には、合格通知書及び入学に必要な書類ならびに入学手続きマニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込(電信扱いに限る)により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。
期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名(外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名)を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金(兼手数料)受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金のATM(自動振込機)・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨しておりません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。
 - ・本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
 - ・手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
 - ・振込内容(整理番号・合格者氏名・金額)に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

第1次手続期間(一括手続含む) 令和5年11月11日(土)~令和5年12月21日(木)

第2次手続期間 令和5年11月11日(土)~令和6年2月17日(土)

11. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退(学費返還を伴う)される場合は、合格通知書(入学に必要な書類等)に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金(入学申込金)を除く学費等を返還します。

(注)入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

<お問い合わせ先>

近畿大学入学センター

TEL:(06)6730-1124

12. お問い合わせ先

近畿大学文芸学部 学生センター

TEL : (06)4307-3061 受付時間 : 8:45～18:30 (月～金)

8:45～12:30 (土)

mail : bun-kym@itp.kindai.ac.jp

国際学部（東大阪キャンパス）

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

【総合型選抜（AO入試）における全学部共通の手続など】の「募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」を参照してください。（p.5 参照）

2. 出願資格

下記のいずれかの条件を満たす者とします。

- （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和6年3月修了見込みの者。
- （3）その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。（下表）

NO	項 目	内 容
1	高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者または令和6年3月31日までに合格見込みの者。
2※	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者、その他これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
3※	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE（Aレベル）取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者または修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）。
4	在外教育施設	「在外教育施設」とは、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
5	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
6	認定	「認定」とは、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者。出願を希望する場合は、出願資格審査を行いますので、出願受付開始日1カ月前までに国際学部学生センターまでお問い合わせください。

※2および3について、既卒者（資格取得者）の出願は、卒業（修了または資格取得）後1年以内とします。

3. 出願条件

下記（１）～（５）のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

（１）外国語による資格試験において一定以上のスコア（以下参照・IP テスト不可）を有する者。

TOEFL iBT®	TOEIC® + TOEIC® S&W	IELTS	GTEC (4 技能)	TEAP 4 技能 パターン	ケンブリッジ 英検	英検®
42 点以上	560 点以上	4.5 以上	870 点以上	200 点以上	135 点以上	2 級以上

注1 TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみをスコアとします（My Best スコアは利用できません）。TOEFL iBT® Special Home Edition での受検も利用できます。

注2 TOEIC®の得点は TOEIC® Speaking & Writing（各 200 点）を含む 4 技能（1390 点満点）とし、両方を受験していること。

注3 IELTS における換算表記載のスコアは、4 技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。

注4 GTEC は、検定受検の「OFFICIAL SCORE」に限ります。GTEC CBT タイプは、GTEC（4 技能）に含みます。

注5 TEAP の得点は、4 技能パターン（400 点満点）とします。

注6 ケンブリッジ英検において、上記スコアをクリアしていれば受検レベルは問いません。

注7 英検®は、「CBT」、「英検 S-CBT®」、「英検 CBT®」、「2020 1day S-CBT」、「2020 2days S-interview」、「英検 S-interview®」を含みます。

（２）英語科目の学習成績の状況（評定）が 3.8 以上の者で、以下のいずれかの条件を満たす者。

（ア）高等学校入学後、在籍高等学校が認める海外語学研修または留学の経験を有する者。

（イ）文部科学省「トビタテ！留学 JAPAN」の参加者。

（ウ）大阪府立グローバルリーダーズハイスクール（10 校）で、高度な英語学習に取り組んだ者。

（エ）WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）拠点校の取り組みに参画した者。

※在籍高等学校からの取り組み内容（調査書への記載可）及び本人の活動内容を証明する書類を提出すること。

（３）高等学校入学後、全日本高校模擬国連大会（グローバル・クラスルーム主催、ユネスコ・アジア文化センター共催）及びそれに準ずる大会に出場した者。

（４）高等学校入学後、英語ディベート、英語エッセイコンテストなどにおける全国レベルの大会において入賞実績を有する者。

（５）国際バカロレア認定校（日本語 DP、英語 DP いずれも出願可能）において、IB Diploma 取得者または令和 6 年 3 月 31 日までに取得見込みの者。国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込みの場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）及び IB ディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。

※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和 6 年 3 月 31 日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。

4. 出願期間および受験票発送日

出 願 期 間： 令和 5 年 9 月 18 日(月)～令和 5 年 10 月 2 日(月) 必着

受験票発送日： 令和 5 年 10 月 10 日(火)

5. 出願について

<出願書類>

（１）出願写真データ：インターネット出願時に写真データをアップロードしていただきます。

郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認してください。

(2) 調査書：出身高等学校の調査書（厳封したもの）

高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。

※英語科目の学修成績の状況（評定）について、英語に関する全科目（文法、英会話、リスニング等）の学習成績の状況（評定平均値）を、英語の学力の参考として確認いたします。そのため、以下の場合は、調査書発行時にあわせて高等学校に依頼してください。（外国の学校を除く）

- ・英語の学修成績の状況（評定平均）に英語以外の科目（異文化理解など）が含まれている場合は、英語のみの学習成績の状況（評定平均値）を備考欄に記載してもらうように依頼してください。
- ・英語に関する科目が教科として「英語」と「外国語」に分割記載されている場合は、英語科目全体としての学習成績の状況（評定平均値）を、英語に関する全科目の学習成績の状況（評定平均値）が「外国語」として記載されている場合は、英語の学習成績の状況（評定平均値）は外国語の学習成績の状況（評定平均値）と同じである旨を備考欄に記載してもらうように依頼してください。

(3) 自己紹介書：本学部所定の用紙【巻末 様式1】（p.53～54 参照）

(4) 志望理由書：本学部所定の用紙【巻末 様式2】（p.55～59 参照）

(5) 出願資格を証明する資料

「外部試験」を利用する受験者は、出願開始日より2年以内（有効期限）に受験したもので、各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。ただし、英検については、有効期限を限定しません。合格証・スコア等は原本のコピーでも可とします。ただし、スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは英検有資格者確認依頼結果を除き、すべて無効とします。

証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、出願前に準備をしておいてください。

(6) 「3. 出願条件」(2)における在籍高等学校からの取り組み内容（調査書への記載可）及び本人の活動内容を証明する書類

(7) その他

【高等学校卒業程度認定】

次の①～③の内いずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書（令和5年高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可）
- ・単位修得による令和5年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ②修得見込証明書（合格に必要な残りの試験科目分）
 - ③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①及び②を各1通提出

- ①検定合格証明書
- ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書及び在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IB ディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、及び GCE（A レベル）取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）及び IB ディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和 6 年 3 月 31 日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した者及び修了見込みの者
 - ①出身校の成績証明書
 - ②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書及び成績証明書

※出願書類の文字や数字はわかりやすく、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。（フリクションペン等の消せるインクは不可）書き損じた場合は修正テープ、または白紙を貼り付けて、正しく記入してください。また（３）、（４）は本学の入試情報サイトの【総合型選抜（ＡＯ入試）】からダウンロードして利用することも可能です。Ａ４両面印刷のうえ、提出してください。

入試情報サイト【総合型選抜（ＡＯ入試）】 <https://kindai.jp/exam/system/ao/>

<インターネット出願入学検定料>

32,000 円（インターネット出願による入学検定料）

※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

※入学検定料のほかに振込手数料が必要です。

<出願上の注意事項>

- （１）提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- （２）書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- （３）出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

<提出先>

近畿大学 国際学部 学生センター

〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1

TEL：(06)4307-3104

※出願書類については、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。

6. 試験日程

令和 5 年 10 月 14 日(土)

※台風・地震等による災害その他特別な事情（受験生個別の理由によるものは除く）により、試験が実施できず、

または完了しなかった場合については、下記の予備日に試験を実施します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。（予備日：令和5年10月21日(土)）

7. 合格発表日

令和5年11月10日(金)

8. 試験場

近畿大学東大阪キャンパス

〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1

9. 選考方法

筆記試験（日本語及び英語による小論文、各30分）と日本語及び英語による口頭試問（約15分）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

10. 受験上の注意

集合時刻・試験開始時刻・集合場所等は、受験票で確認してください。

その他詳細はp.7を参照ください。

11. 入学手続

合格者には、合格通知書及び入学に必要な書類ならびに入学手続きマニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込（電信扱いに限る）により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名（外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名）を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金のATM（自動振込機）・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨しておりません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。
 - ・本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
 - ・手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
 - ・振込内容（整理番号・合格者氏名・金額）に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

第1次手続期間（一括手続含む） 令和5年11月10日(金)～令和5年12月21日(木)

第2次手続期間 令和5年11月10日(金)～令和6年2月16日(金)

12. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。

（注）入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

＜お問い合わせ先＞

近畿大学入学センター

TEL：(06)6730-1124

13. 特待生制度について

総合型選抜（AO入試）における特待生制度の条件は下記のとおりです。

対象者には合格発表時に通知を同封いたします。

（１）特待生 ５位以内

内 容：授業料の全額を免除

※免除される学費は、近畿大学に納める学費とします。留学先の学費等は含みません。

※諸行事や健康診断、各種システム登録の費用として、年間 20,000 円（半期 10,000 円）を別途納入する必要があります。

選考基準：英語の学習成績の状況（評定）3.8 以上で試験の成績上位者

そ の 他：①英語の学習成績の状況（評定）は調査書に記載の英語科目のみとします。

ただし、外国の学校は除きます。

②資格の喪失及び復活等の規程は他の新入生特待生規程に準じます。

（２）入学金免除 授業料全額免除対象者を除く 10 位以内

内 容：入学金の免除

選考基準：英語の学習成績の状況（評定）3.8 以上で授業料全額免除対象者を除く試験の成績上位者

そ の 他：英語の学習成績の状況（評定）は調査書に記載の英語科目のみの評定とする。

ただし、外国の学校は除く。

14. お問い合わせ先

近畿大学国際学部 学生センター

TEL：(06)4307-3104 受付時間：8:45～18:30（月～金）

8:45～12:30（土）

mail：kokusai@itp.kindai.ac.jp

工 学 部（広島キャンパス）

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

【総合型選抜（AO入試）における全学部共通の手続など】の「募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」を参照してください。（p.5 参照）

2. 出願資格

下記のいずれかの条件を満たす者としします。

- （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和6年3月修了見込みの者。
- （3）その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。（下表）

NO	項 目	内 容
1	高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者または令和6年3月31日までに合格見込みの者。
2	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者、その他これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
3	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE（Aレベル）取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者または修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）。
4	在外教育施設	「在外教育施設」とは、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
5	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者。
6	認定	「認定」とは、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者。出願を希望する場合は、出願資格審査を行いますので、出願受付開始日1カ月前までに工学部学生センターまでお問い合わせください。

3. 出願条件

下記の条件を3つ満たす者とします。

- (1) 夢（希望）をもっていること。
- (2) その夢（希望）の実現のために、近畿大学工学部で勉学することに強い意欲をもっていること。
- (3) 大学（各学科）で学修するために必要な基礎的能力をもっていること。
- (4) 国際的に活躍したい意欲をもっていること。

※専願ではありません。

学 科	各学科が求める基礎的能力	選考方法
化学生命工学科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・生物、化学に興味、探究心があり意欲的に学ぶ強い意志があること。	口頭試問 (自己アピール等含む)
機械工学科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・物理、数学分野において理解力・考察力があること。機械工学を学ぶ意欲と自己の将来像や夢が明確であること。	口頭試問 (自己アピール等含む)
ロボティクス学科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・ロボットおよび関連分野に強い探究心を持っていること。	口頭試問 (自己アピール等含む)
電子情報工学科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・電子や情報の技術に関連する話題において、相手の話を聞き取り、自己の意見を表現するコミュニケーション能力があること。	口頭試問 (自己アピール等含む)
情 報 学 科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・情報技術の基礎的事項に対する理解力があること。情報技術を学ぶ動機・意欲と探究心を持ち、自己の将来像が明確であること。	口頭試問 (自己アピール等含む)
建 築 学 科	・講義内容をまとめる能力、講義の理解力、数学の能力	模擬講義・確認テスト
	・建築、インテリアデザインに興味があり、積極的かつ意欲的に取り組む姿勢があること。	口頭試問 (自己アピール等含む)

4. 出願期間および受験票発送日

出 願 期 間： 令和5年9月20日(水)～令和5年10月2日(月) 消印有効

受験票発送日： 令和5年10月10日(火)

※試験日に必ず持参してください。

5. 出願について

<出願書類>

- (1) 出願写真データ：インターネット出願時に写真データをアップロードしていただきます。
郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認してください。
- (2) 調査書
- (3) 志望理由書【巻末 様式2】（p.55～57 参照）
- (4) 志望理由に関する自己アピール資料（任意）

<インターネット出願入学検定料>

32,000 円

※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

※入学検定料の他に払込手数料が必要です。

<提出書類・提出方法>

①出願写真データ	インターネット出願時に写真データをアップロードいただきます。 郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認ください。
②調査書	文部科学省指定の様式により、高等学校長もしくは中等教育学校長が出願前 3 カ月以内に作成・厳封したものに限り提出してください。 大学入学資格検定試験合格者、高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、次の証明書を提出してください。 ア. 合格（見込）証明書 イ. 合格成績証明書 ウ. 高等学校等で取得した科目（免除科目）がある場合は、最終高等学校等の調査書または成績証明書
③志望理由書 【巻末 様式 2】 (p.55～57 参照)	なぜ本学部・学科を志望したのか、入学後に何をしたいのか、併せてあなたの自己アピールを 800 字以内で書いてください。
④志望理由に関する 自己アピール資料 (任意)	志望理由に関して、自己アピール資料があれば出願書類へ同封してください。 ア. 資格・検定等の証明書のコピー イ. スポーツ競技の成績を証明できる書類のコピー等 ウ. TOEIC、TOEFL、実用英語技能検定等の語学力を証明する書類のコピー エ. 高等学校在学中の海外留学経験を証明する書類のコピー ※部活動等の諸活動の実績や資格・検定試験等の成績について、大会や資格・検定試験等が中止・延期となり参加できなかった場合には、この間の成果獲得に向けて行った努力の過程がわかる資料を提出してください。

<出願書類提出の注意事項>

- (1) 一度提出された書類は返還いたしません。
- (2) 出願書類の文字は分かりやすく書き、黒ボールペンまたは黒インク（フリクションペン等の消せるインクは不可）で丁寧に記入してください。
また、志望理由書については、本学の入試情報サイトの【総合型選抜（AO入試）】からダウンロードして利用することも可能です。A 4 両面印刷のうえ、提出してください。
入試情報サイト【総合型選抜（AO入試）】 <https://kindai.jp/exam/system/ao/>
- (3) 各出願書類は、戸籍上の本名または在留カード（出身学校の調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を記入してください。
- (4) 各出願書類に虚偽の事項を記載したもの、不備なものは受け付けません。

<提出先>

近畿大学広島キャンパス学生センター工学部入試係

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺 1 番

TEL (082) 434-7006

※出願書類については、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。

6. 試験日程

令和5年10月14日(土)

7. 合格発表日

令和5年11月1日(水)

8. 試験場

近畿大学広島キャンパス

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1

9. 選考方法

数学に関する模擬講義・数学に関する確認テスト・口頭試問（自己アピール等を含む）および調査書等の出願書類を総合的に判定して、合否判定をします。

（1）持参物

①受験票

②筆記用具

③口頭試問（自己アピール等を含む）において、自身が必要と思う資料

（2）試験時間割

時間 学科	9:30	9:30～9:45	10:00～10:50	11:00～11:50	13:00～
全学科	集合	諸注意	模擬講義	確認テスト	口頭試問 (自己アピール等含む)

※志願者数により口頭試問の開始時間が変更になる場合がありますので、試験当日の指示に従ってください。

※口頭試問終了後、随時解散とします。

<試験内容>

（1）数学に関する模擬講義

大学で学ぶために必要な基礎的能力を確認するため、数学に関する模擬講義を受講し、その講義内容に関するノートを作成します。

（2）数学に関する確認テスト

数学の能力を評価するための確認テストを実施します。

出題範囲：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列・ベクトル）」

（3）口頭試問（自己アピール等含む）

個人面接方式です。志望学科の教員複数名が担当します。

口頭試問（自己アピール等含む）の時間は、おおむね20分～30分程度です。

※自己アピールとは、自身の夢の実現のため、これまで取り組んできた活動について説明し、その活動を通じて獲得した知識や能力を、志望理由を踏まえて大学でどのように発揮するのかについて、口頭試問の際に説明してください。

志望学科	口頭試問（自己アピール等含む）の概要
化学生命工学科	・化学生命工学科で勉強したいことについて3分程度で述べていただきます。その際に必要であれば、事前に準備した資料（手書き可）などを持参して説明してもかまいません。 ※大学ではパソコン、プロジェクターなどの機材は準備しませんので、口頭試問委員数名が同時に近距離で見られるような工夫をしてください。
機 械 工 学 科	「自己アピールポイントと機械工学との関わり」というテーマでこれまで経験したことや取り組みの中で得られた成果など、自己の行動力と粘り強さと、機械工学への興味と意欲について、発表していただきます。 （１）時間配分 １．受験者の発表持ち時間（10分以内） ２．質疑応答（10分） （２）内容 発表では①これまで自分が一生懸命に出来たことやそのためにどのような努力や活動をしてきたかの自己アピール、②そのとき遭遇した問題点やそれをどのように克服したかについて、③自分がどれだけ機械や機械工学に興味を持っているか、④自己アピールポイントを生かしてこれからどのように機械工学を学んでいきたいか、などのことがらが含まれていること。 （３）準備するもの １．説明内容に関する資料 （A4サイズで5枚以内の（図や写真なども含む）資料で、字数は問いません） ２．説明に使用する資料および使用機器：呈示資料として作品・模型・写真・成績などその他、図・グラフ・設計図・機械などを指します。使用機器：資料の呈示には、パワーポイント、かけ図など、数人の人が同時に見ることでできる形で準備してください。 （ホワイトボード・レーザーポインター・さし棒・ノートパソコン・プロジェクターおよびスクリーンなどは大学で準備します。なお、各自で使用しているノートパソコンを持参してもよい。） （４）予習する内容 まず、行動力や粘り強さを説明するため、どんな時自分は力を発揮できたかよく自己分析をしてください。そして、何故自分は機械工学について学ぼうとするのかを考え、行動力や粘り強さが、機械工学の学びの中でどのように発揮できるかについて分かり易く説明できるようにしておいてください。
ロボティクス学科	・「ロボティクス学科で製作したいロボット」について、3分程度で口頭試問時に述べていただきます。このとき受験者があらかじめ図、絵、模型などの資料を作成して、これを元に説明をしてもかまいません。 ※大学ではプロジェクターなどの機材は準備しませんので、口頭試問委員数名が同時に近距離で見られるような工夫をしてください。
電子情報工学科	・電気電子技術や情報通信技術について興味を持つに至った経緯と今後の抱負について、3分程度で述べていただきます。なお、事前に準備した作品・模型・写真・図面・ノートパソコンなどを持参して説明してもかまいません。 ※大学ではプロジェクターなどの機材は準備しませんので、口頭試問委員数名が同時に近距離で見られるような工夫をしてください。
情 報 学 科	・「自己アピールポイントと情報技術との関わり」について、5分程度で口頭試問時に述べていただきます。なお、事前に準備した図表やノートパソコンなどを持参して説明してもかまいません。 ※大学ではプロジェクターなどの機材は準備しませんので、口頭試問委員数名が同時に近距離で見られるような工夫をしてください。
建 築 学 科	（１）テーマ 「建築と私」または「インテリアデザインと私」 （２）時間配分 １．受験者の持ち時間（3分以内） ２．質疑応答（7分） （３）内容 建築またはインテリアデザインに関することなら何でも結構です。自分の得意なこと、夢中になっていること、興味を持っていること、将来の夢などについて発表してください。また、それを大学での学習や卒業後の仕事においてどのように生かしたいかについても説明してください。 例えば、「私の目指す建築家（技術者）像」、「私の好きな建築家（建築物）」、「私の好きなインテリアデザイン」、「私の考える災害に強い建築」、「私の考えるまちづくり」、「私の考える環境にやさしい建築」、「私の考える未来の建築」、「災害ボランティアで考えたこと」等。 （４）準備するもの １．説明内容に関する資料（必須） A4サイズ2枚以内の配布資料で書式や字数は問いません。図や写真、イラスト等を入れてもかまいません。 ２．アピール資料（任意） 設計作品や図面、デッサン、ポスターなど、アピールに必要なものを提示することが出来ます。ただし、大学ではパソコン等の機材は準備できませんので、必要な方は各自で機材を持参し、口頭試問委員数人が同時に見られる形で準備してください。 ※自己アピールと別に口頭試問（10分）を行います。

10. 受験上の注意

- (1) 当日は、午前9時30分までに、指定された教室に入室してください。
- (2) 模擬講義は午前10時00分から開始しますが、やむを得ない事情によって遅刻した場合は、A館1階 広島キャンパス学生センター教務学生担当窓口（以下、教務学生担当窓口）に申し出てください。
- (3) 模擬講義・確認テスト・口頭試問の途中で退出は原則できません。
- (4) 受験票を紛失したり忘れたりした場合は、教務学生担当窓口に申し出てください。
- (5) 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- (6) その他、試験当日必要とする事項などは、受験票へ記載、または詳細を大学のホームページに掲載します。
- (7) 会場を下見する場合は教室などには入れません。校舎の位置を確認するだけにとどめてください。
- (8) 試験当日は、大学構内の食堂、コンビニは営業していません。昼食は各自必ず持参してください。
- (9) 試験当日は、第2学生駐車場をご利用ください（【工学部校舎配置図】参照）。なお、可能な限り公共交通機関を利用してください。

11. 入学手続

合格者には、合格通知書および入学に必要な書類ならびに入学手続マニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込（電信扱い）により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名（外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名）を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金の ATM（自動振込機）・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨していません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。
 - ・本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
 - ・手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
 - ・振込内容（整理番号・合格者氏名・金額）に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 第1次手続期間（一括手続含む） | 令和5年11月1日(水)～令和5年12月21日(木) |
| 第2次手続期間 | 令和5年11月1日(水)～令和6年1月26日(金) |

12. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除

く学費等を返還します。

(注) 入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

＜お問い合わせ先＞

近畿大学広島キャンパス

TEL：(082)434-7007

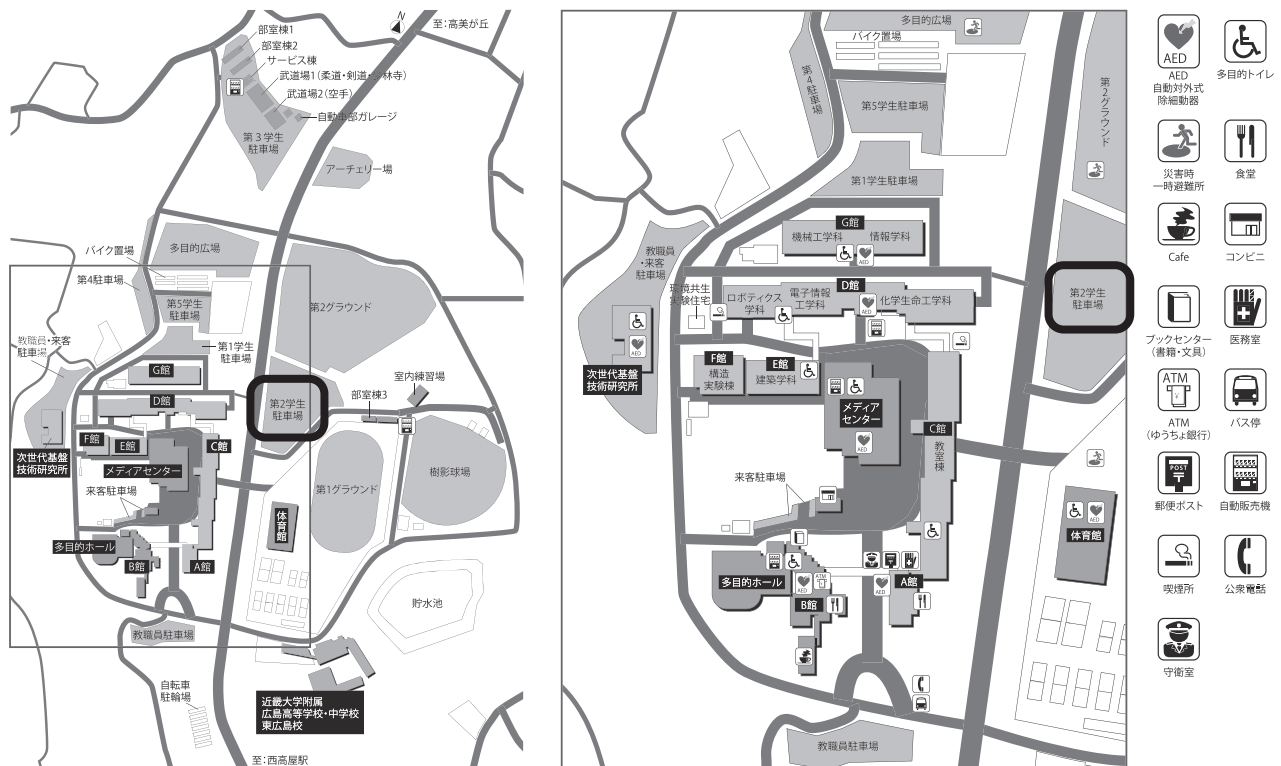
13. お問い合わせ先

近畿大学広島キャンパス 学生センター工学部入試係

TEL：(082)434-7006 受付時間：9:00～17:00（月～金）

mail：adm-office@hiro.kindai.ac.jp

【工学部校舎配置図】



■AED(自動体外式除細動器)設置場所

A館(1階守衛室内)	メディアセンター(1階ロビー)
B館(1階ロビー)	次世代基盤技術研究所(1階ロビー)
D館(1階エレベータ前)	体育館ホール
G館南エントランス	

AEDとは・・・自動体外式除細動器のこと。心臓が小刻みに震えて全身に血液を送り出すことができなくなる心室細動(致死的不整脈)を生じた場合に、心臓に電流を流すことにより正常に戻す(除細動)ための医療機器。電極パッドを傷病者に付け、音声メッセージに従って操作する事で「除細動」が可能です。

■多目的トイレ設置場所

B館(1階、2階)	G館(1階)
C館南(1階)	メディアセンター(1階)
D館西(1階)	次世代基盤技術研究所(1階)
E館(1階)	体育館(1階)

■広島キャンパス学生センター 窓口

総務グループ	庶務・会計・管理担当	A館(1階)
	研究支援担当	A館(1階)
入試広報グループ	広報担当	C館南(1階)
	入試担当	A館(1階)
教務学生グループ	教務・学生担当	A館(1階)
	保健管理室	C館南(1階)
	就職担当	C館北(2階)
	学習支援室	メディアセンター(1階)
	学部事務室・非常勤講師控室	メディアセンター(2階)
学術情報グループ	情報教育センター担当	
	図書館担当	
	守衛室	A館(1階)

産業理工学部（福岡キャンパス）

1. 募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

【総合型選抜（AO入試）における全学部共通の手続など】の「募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」を参照してください。（p.5 参照）

2. 出願資格

下記のいずれかの条件を満たす者とします。

- （1）高等学校もしくは中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの人
- （2）高等専門学校を令和6年3月3年次修了見込みの人

※出願資格における高等学校、中等教育学校、高等専門学校とは、日本の法律（学校教育法等）にもとづくものを指し、外国の高等学校、中等教育学校、高等専門学校やその日本校は出願資格がありません。

3. 出願条件

出身学校の学習成績の状況が3.5以上

4. 出願期間および受験票発送日

出 願 期 間： 令和5年9月18日(月)～令和5年9月29日(金) 必着

受験票発送日： 令和5年10月10日(火)

5. 出願について

<出願手続における注意事項>

（1）提出書類について

一度提出された書類は返却いたしません。また、登録情報および各出願書類には、戸籍上の本名または在留カード記載（調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を登録または記入してください。出願登録内容または提出書類に虚偽の事項があるもの、不備があるものは受け付けません。

（2）その他

記載事項が事実と異なる場合や、その他不正事項が判明した場合は受験資格および入学許可を取り消します。

<インターネット出願入学検定料>

29,000 円 ※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

<出願書類>

以下の書類を出願期間内に郵送してください。（出願締切日必着）

①出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードいただきます。 郵送の必要はありません。詳細については p.51<出願写真データについて>を確認してください。
②調査書	文部科学省指定の様式により、学校長が出願前3カ月以内に作成・厳封したものに限ります。
③自己紹介書【巻末 様式3】 (p.61 参照)	巻末の本学所定の用紙を使用してください。 本学の入試情報サイトの【総合型選抜（ＡＯ入試）】からダウンロードして利用することも可能です。Ａ４両面印刷のうえ、提出してください。 入試情報サイト【総合型選抜（ＡＯ入試）】 https://kindai.jp/exam/system/ao/
④プレゼンテーションシート 【巻末 様式4】 (p.63～69 参照)	

※入学検定料の領収書（本人控え）は、送付いただく必要はありません。

<提出先>

近畿大学福岡キャンパス学生センター 入試係

〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森 11-6

TEL：(0948)22-5655

※出願書類については、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。

6. 試験日程

令和5年10月14日(土)

〔試験当日のスケジュール〕

10:30 集合

11:00～12:00 学力試験

昼食

13:30 口頭試問、プレゼンテーション試験開始

7. 合格発表日

令和5年11月8日(水)

8. 試験場

近畿大学福岡キャンパス

〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森 11-6

9. 選考方法

書類選考（調査書・自己紹介書・プレゼンテーションシート〔志望理由書〕）、学力試験（60分）、口頭試問またはプレゼンテーションによる総合評価

※調査書の学習成績の状況を合否判定に使用します。

学 科	試 験 内 容
生物環境化学科	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列、ベクトル）」および口頭試問
電気電子工学科	
建築・デザイン学科	
情 報 学 科	
経営ビジネス学科（文系）	英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」および課題に対するプレゼンテーション 課題「 <u>自らの経験を当学科の学びにどう活かすか</u> 」

【経営ビジネス学科】

（プレゼンテーションの詳細）

- ・プレゼンテーションは5分以内で行ってください。
プレゼンテーション後、質疑応答を行います。
- ・課題（プレゼンテーション内容）は試験当日に持参してください。（事前提出不要）
- ・プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）で作成し、1スライド1ページずつをA4またはA3の用紙に印刷したもの、あるいは厚紙または八つ切りの画用紙に手書きしたものを
用いて、発表してください。（書式自由）

※用紙は複数用いて構いません。

※試験終了後、課題（プレゼンテーション内容）の提出は必要ありません。

10. 入学手続

合格者には、合格通知書および入学に必要な書類ならびに入学手続きマニュアルを送付いたします。所定の期間内に学費等納入金を銀行振込（電信扱いに限る）により納入し、インターネット入学手続を完了してください。

手続期間を過ぎますと入学を許可いたしませんのでご注意ください。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<注意事項>

- ①入学時納入金の納入とインターネット入学手続の2つを入学手続締切日までに完了させてください。期限までに入学手続を完了されないときは、入学を許可できませんので、ご注意ください。
- ②入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。
- ③各入学手続書類には、戸籍上の本名（外国籍の場合は、在留カードの本名または通称名）を用いてください。
- ④本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受領書や振込控等は大切に保管してください。
- ⑤学費等納入金のATM（自動振込機）・インターネットバンキングによる納入は、電算機処理の都合から推奨しておりません。やむを得ずそれらを利用して納入される場合は、必ず合格通知書と同封の入学手続マニュアルを参照のうえ、手続してください。なお、入学手続締切日までに振込が確認できない場合や振込がなされていても合格者の確認ができない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、

入学資格を喪失することとなりますのでご注意ください。

- ・ 本学への振込実施日が期限内であることが必要です。
- ・ 手数料控除などにより金額が不足した場合は、振込がなされていないものとして取扱います。
- ・ 振込内容（整理番号・合格者氏名・金額）に入力漏れや間違いなどがあると、合格者の確認ができない場合があります。

<入学手続期間>

令和5年11月8日(水)～令和5年11月29日(水) ※一括手続のみ

11. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和6年3月31日(日)までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。

（注）入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

<お問い合わせ先>

近畿大学福岡キャンパス 学生センター入試係

TEL：(0948)22-5655

mail：nyushi@fuk.kindai.ac.jp

12. お問い合わせ先

近畿大学福岡キャンパス 学生センター入試係

TEL：(0948)22-5655（代表） 受付時間：9:00～18:00（月～金）

mail：nyushi@fuk.kindai.ac.jp

インターネット出願の流れ（全学部共通）や
各種フォーマット（各学部）
など

インターネット出願の流れ

※一部変更となる可能性もありますので、必ず『インターネット出願トップ画面』の“インターネット出願の流れ”をご確認ください。

1. 事前準備

必要書類は、発行に時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備をしてください。

2. インターネット出願ページにアクセス

検索サイトから「近大 入試」で検索、または直接 <https://kindai.jp> から近畿大学入試情報サイトにアクセスし、「出願する」のバナーをクリックし、「総合型選抜（AO入試）・その他」ボタンを選択してください。
最初に、インターネット出願トップ画面の“インターネット出願の流れ”を必ずよく読んでください。



3. 出願

『インターネット出願トップ画面』の「試験日程一覧＜出願情報の登録＞」から出願する入試制度の下にある「出願登録する」ボタンをクリックし、「UCARO」へログイン（会員登録が未登録の方は、【UCARO登録方法】の手順で登録）してください。

ログイン後、画面の指示に従って、①志望情報入力 → ②個人情報入力を順番に入力してください。

※出願登録完了後と入金完了後に完了メールを送信します。携帯メールの場合は、ドメイン（@webshutsugan.com）の受信許可をしてください。

※確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

【UCARO登録方法】

出願期間内であれば、一覧の下に【出願登録する】ボタンが表示されます。
そこから出願情報の登録ができます。

入試種別	試験日	出願期間	受付状況	合格発表日
総合型選抜(AO入試)・学部	令和●年10月●日(土)	令和●年 9月●日(●)～ 10月●日(●) (消印有効)	受付中	令和●年 11月●日(●)

出願登録する



①インターネット出願トップ画面の「試験日程一覧＜出願情報の登録＞」から出願する入試制度の「出願登録する」を選択する。

②「UCARO会員登録」を選択する。



③メールアドレスを入力し、「ワンタイムパスワードを送信する」をクリックする。入力したアドレスにワンタイムパスワードが記載されたメールが届く。



④同画面でワンタイムパスワードと他の必要事項を入力し、「UCAROへ会員登録する」をクリックする。それ以降は“3. 出願”の手続きに従って出願する。

※ワンタイムパスワードのメールを送信します。携帯メールの場合は、ドメイン（@webshutsugan.com）の受信許可をしてください。

※UCARO会員登録では、本登録用のメールを送信します。携帯メールの場合は、ドメイン（@ucaro.net）の受信許可をしてください。

※UCAROをご利用になる際は、会員登録したメールアドレスとUCAROパスワードでログインできます。



4. 入学検定料の支払い

コンビニ、金融機関ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの方法でお支払いいただけます。

『出願登録完了画面』に記載されている各支払い方法に従ってお支払ください。

詳しい手続については、『インターネット出願トップ画面』の“入学検定料の支払方法について”をご確認ください。

※入学検定料の他に払込手数料が必要です。

※コンビニでは、現金でお支払いください。

※コンビニ設置のATMはご利用いただけません。

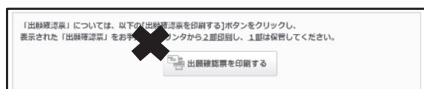
※一度納入された入学検定料は原則として返還いたしません。



5. 出願書類の郵送

出願書類を巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れ、出願期間内（**出願締切日必着**）に郵便局の窓口から**簡易書留・速達**で郵送してください。（ポストへの投函不可）

※出願確認票は印刷する必要はありません。



注意：出願登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送することで出願が完了します。

インターネット出願は24時間可能ですが、入学検定料の支払いは出願締切日（23：59：00）まで（営業時間はATMやコンビニなどの施設によって異なります）、出願書類は出願締切日必着です。できるだけ余裕をもって出願してください。

インターネット(Web)利用による注意事項

1. 登録データの変更

志望学科等を間違えて登録しても、出願期間内であれば志望学科、個人情報等すべての変更が可能です。

※入学検定料を支払い済みの場合、志望学科等の変更はできません。

2. 登録データの有効期限について

登録されたデータは入学検定料の納入期限内は保持されますが、支払いがされないまま期限を過ぎると無効になります。

3. 漢字の入力エラーについて

氏名や住所等の個人情報を入力する際に、JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。入学後に、正しい漢字を登録することができます。

<例> （はしごだか）高木→高木 （たちぎき）山崎→山崎
（ローマ数字）Ⅲ→（アルファベットのアイ）III

※一部変更となる可能性もありますので、出願前に必ずガイダンスページをご確認ください。

写真アップロード方法

出願内容登録後、以下の手順で写真データのアップロードをしてください。
出願写真データの詳細は下記＜出願写真データについて＞をご確認ください。



①必要書類確認・写真アップロードの画面に表示される〔出願写真をアップロード〕ボタンを押してください。



②出願写真アップロード画面にある「出願写真に関する注意事項」を読み、〔ファイル選択〕ボタンを押してパソコン・スマートフォンの端末に保存されている写真を選択してください。選択後〔写真の加工に進む〕ボタンを押してください。



③ドラッグによる画像位置の移動や、回転・拡大・縮小、明るさの調整等ができます。画面の指示にしたがって操作し、〔切り抜く〕ボタンを押してください。



④最後に確認事項をよく読み、すべてにチェックを入れたら〔出願写真として提出する〕ボタンを押してください。これで出願写真のアップロードは完了です。

※前ページに戻る場合は、ブラウザの[戻る]ボタンを使用せずに、画面内の[戻る]ボタンを使用してください。

＜出願写真データについて＞

- ・出願3か月以内に撮影した受験者本人のみが写ったカラー写真（モノクロ・スナップ写真は不可）
- ・上半身、正面（焦点が合ったもの）、無帽（ヘアバンドも不可）、背景無地、枠無しものを使用してください。
- ・制服、私服は問いません。ただし、入学が許可された場合には、**この写真は入学後に交付する学生証の写真として使用します。卒業時まで写真交換はできません。**
- ・眼鏡着用の場合、レンズは無色透明（ブルーライトカットレンズ等の反射するものは不可）で、レンズに光が反射していないものに限りです。
- ・画像に加工を施していないこと。また、不鮮明なもの（背景と人物の境目がわかりにくいもの等）、サングラス・マスクや髪や影で目元輪郭を隠している、目を閉じている等、個人の判別、本人確認が困難な写真は使用できません。
- ・平常の顔貌と著しく異ならないもの（たとえば、口を開き歯が必要以上に見えているものは不可）
- ・変色や傷、汚れのないもの
- ・証明写真等、プリントアウトした写真を撮影したものは不可。
- ・ファイル形式：JPEG、10MB以内

●受け付けできる写真例



- ・上部に隙間がある。
- ・水平かつ正面を向いている。
- ・顔の大きさが全体の3分の1以上ある。
- ・両目の瞳が確認できる。
- ・肩の一部が写っている。

【不適当な写真例】※次のような写真の場合は、再請求することがあります。

①頭がきれている



②写真が全体的に暗い（影になっている）



③背景に余計なものが写っている



④プリントされた証明写真をスマートフォンのカメラで撮影している



⑤枠から顔がはみ出している



※出願写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るように適宜調整してください。（顔が大きすぎる、小さすぎるものは不可）
※出願写真として適切ではないと判断された場合は、再出願になることがあります。出願期間内に再提出を行わない場合、出願は受理できません。
※一度受理された出願写真データは、変更することはできません。

自己紹介書

志望学部	志望学科		
学部	学科	専攻	コース

氏	フリガナ	
名	姓	名

1. 学歴等を記入してください。

(高校入学から順に現在までの学歴)(予備校、大学、各種専門学校を含む)を記入してください。
(所在地: 国内は都道府県、海外は国、州を記入してください。)

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)

2. 日本国外の滞在・居住先(観光旅行は除く)

滞在・居住先国名	帯同者	期 間	目的(留学の場合は派遣団体)
	有・無	年 月 ～ 年 月 年 か月	
	有・無	年 月 ～ 年 月 年 か月	
	有・無	年 月 ～ 年 月 年 か月	
	有・無	年 月 ～ 年 月 年 か月	
	有・無	年 月 ～ 年 月 年 か月	

3. 出願条件に関連する活動・資格・能力等について具体的に記入してください。

(1) 実績記録：別添資料がある場合は、右端の資料番号欄と該当する資料に同一番号を記入してください。

A 学校その他の団体等における主な活動歴

期 間	団 体 等 組 織 名	担 当 の 役 割 等	資 料 番 号
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			

B 各種競技・コンクール・展覧会・懸賞論文等の参加歴

年 月	年 齢	競 技 ・ 大 会 等 名	主 催 機 関 名	成 績 結 果 ・ 公 式 記 録	資 料 番 号
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					

C 資格・検定等の取得

年 月	年 齢	資 格 ・ 検 定 等 の 名 称	主 催 機 関 名	資 格 ・ 検 定 級 位	資 料 番 号
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					

D 出願条件以外の実績、成果

(文芸学部、国際学部、工学部)

志望理由書

(志望学部 学科・専攻・コース)

学科

フリガナ

氏 名

専攻

コース

文芸学部、国際学部は志望理由、入学後の目標などを1200字以内で書いてください。

工学部は志望理由、入学後の目標などを800字以内で書いてください。

※【総合型選抜(AO入試)における全学部共通の手続きなど】の「1.募集学部・学科・専攻・コースおよび人員」(P.5参照)において、専攻、コースがない場合は、記入が不要です。

A blank coordinate grid with x and y axes ranging from 0 to 15. The grid is composed of dashed lines. The x-axis is labeled with 5, 10, and 15. The y-axis is labeled with 5, 10, and 15.

(400字)

(文芸学部、国際学部、工学部)

フリガナ
氏 名

き
り
と
り

(800字)

フリガナ

氏 名

き
り
と
り

A blank coordinate grid with x and y axes ranging from 0 to 20. The x-axis is labeled 5, 10, 15 and the y-axis is labeled 5, 10, 15. The grid consists of dashed lines forming a 20x20 square.

(1,200字)

令和6年度 近畿大学 産業理工学部 総合型選抜（AO入試）
自己紹介書（必須）産業理工学部
志望学科：

フリガナ

氏 名：

性 別： 男 ・ 女

生年月日： 年 月 日

高等学校
中等教育学校
高等専門学校

出身学校： 都道府県 立

課程：

学科：

学歴・活動経歴・資格取得等を記入してください。

■学歴（中学校卒業から）

学校名等	在学期間		在学年月	
	年	月 ～	年	月
	年	月 ～	年	月
	年	月 ～	年	月
	年	月 ～	年	月

※最終学歴は卒業見込として記入

■活動経歴（課外活動・新聞表彰等）

活動内容	活動期間	
	年	月 ～ 年 月
	年	月 ～ 年 月
	年	月 ～ 年 月
	年	月 ～ 年 月

■資格取得

資 格	取得年月日		
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日

（注）※…大学使用欄

令和6年度 近畿大学 産業理工学部 総合型選抜（AO入試）
プレゼンテーションシート（必須）

産業理工学部
志望学科：

フリガナ

氏 名:

■担任または進路指導部の先生の署名・捺印が必要です。

担当教員：

① 志望学科を選んだ理由について記入してください。

きりとり

令和6年度 近畿大学 産業理工学部 総合型選抜（AO入試） プレゼンテーションシート（任意）

フリガナ

産業理工学部

志望学科：

氏 名：

- ③ 証明書や作品などがある場合は、写真や切りぬき等の資料（縮小コピー可）をこのシートに貼り、説明を加えてください。
※提出された書類は返却いたしません。

（注）※…大学使用欄

令和6年度 近畿大学 産業理工学部 総合型選抜（AO入試） プレゼンテーションシート（任意）

※用紙が不足する場合にご使用ください。（コピー可）

フリガナ

産業理工学部

志望学科：

氏 名：

- ③ 証明書や作品などがある場合は、写真や切りぬき等の資料（縮小コピー可）をこのシートに貼り、説明を加えてください。
※提出された書類は返却いたしません。

（注）※…大学使用欄

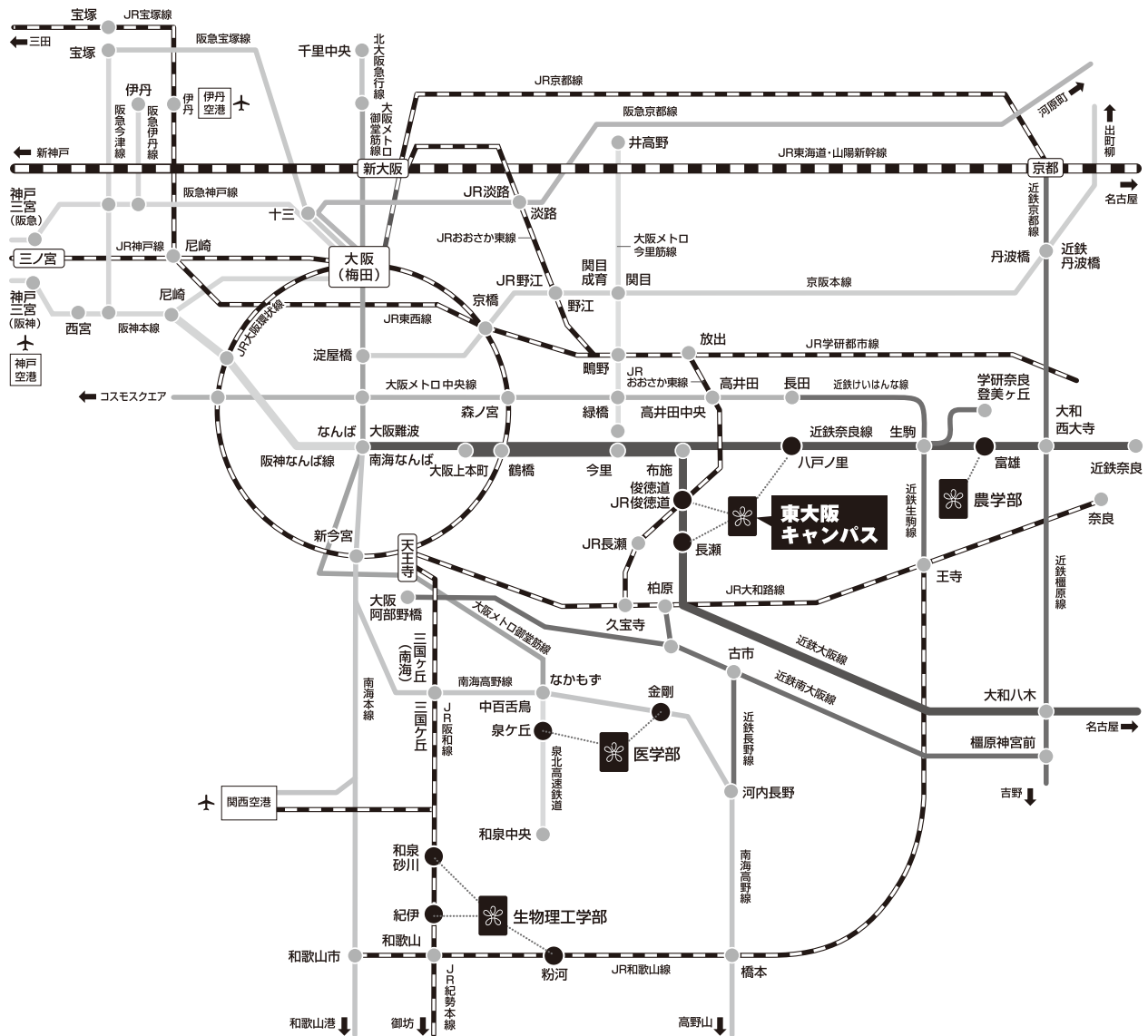
出願書類送付用宛名ラベル

出願書類を送付する際に、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に貼付してください。
志望する学部により、住所・宛先が異なりますのでご注意ください。
出願書類は必ず各学部入試係へ簡易書留・速達で郵送してください。

<情報学部> 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 情報学部 学生センター入試係 行	<文芸学部> 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 文芸学部 学生センター入試係 行
<国際学部> 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 国際学部 学生センター入試係 行	<_____学部> 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 _____学部 学生センター入試係 行
<工学部> 〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1 近畿大学 広島キャンパス 学生センター入試係 行	<産業理工学部> 〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6 近畿大学 福岡キャンパス 学生センター入試係 行

アクセスマップ

東大阪キャンパス(文芸学部・国際学部・情報学部)



東大阪キャンパス

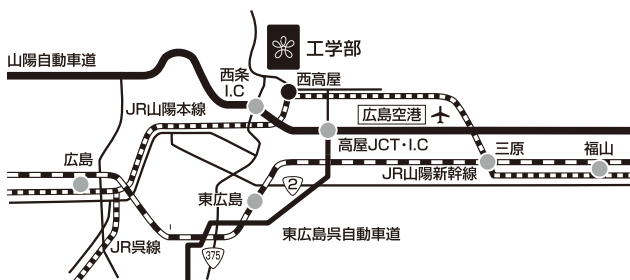
〒577-8502 大阪府東大阪市
小若江3-4-1

文芸学部 TEL. (06) 4307-3061
国際学部 TEL. (06) 4307-3104
情報学部 TEL. (06) 4307-3116

アクセス方法

- 近鉄大阪線「長瀬」駅下車 徒歩約10分
- 近鉄奈良線「八戸ノ里」駅下車 徒歩約20分
- 「八戸ノ里」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています
- JRおおさか東線「俊徳道」駅からバス 約15分
- 「俊徳道」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています

広島キャンパス(工学部)

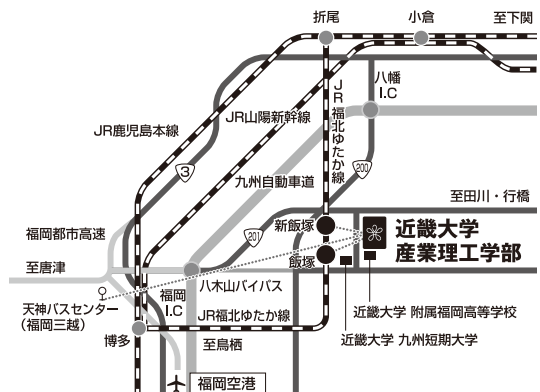


〒739-2216 広島県東広島市高屋うめの辺1
TEL. (082) 434-7006 FAX. (082) 434-7011

※お電話またはFAXをいただく際は、市外局番が同一の地域でも「082」からおかけください。

アクセス方法●JR山陽本線「西高屋」駅下車 バス約5分

福岡キャンパス(産業理工学部)



〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6
TEL. (0948) 22-5655 FAX. (0948) 22-0536

アクセス方法●JR福北ゆたか線「新飯塚」駅下車 バス約5分

●東大阪キャンパス

法学部/経済学部/経営学部/理工学部/建築学部/
薬学部/文芸学部/総合社会学部/国際学部/
情報学部/短期大学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL 文芸学部 (06)4307-3061
国際学部 (06)4307-3104
情報学部 (06)4307-3116

●広島キャンパス

工学部

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺 1

TEL (082)434-7006

※お電話いただく際は、市外局番が同一の地域でも
「082」からおかけください。

●福岡キャンパス

産業理工学部

〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6

TEL (0948)22-5655

速達

切手を貼って
ください。
(簡易書留
速達分)

※志望する学部
の宛名ラベルを貼
ってください。

※各学部入試係へ
直接郵送のこと。

簡易書留速達

近畿大学 令和 6 年度 総合型選抜(AO入試)出願書類在中

差 出 人	登 録 番 号 (出 願 番 号) 〔出願登録完了時に表示される数字〕	
	住 所	〒 (—)
	氏 名	